

令和元年度 生活習慣関連疾患医療費に関する調査

令和3年6月

政策部 調査分析グループ

<調査の概要>

本調査は、1,295 組合の「医科」・「調剤」の電算処理レセプト（2 億 7,098 万 2,014 件）をもとに、令和元年度の生活習慣関連 10 疾患（p.2 参照）の動向について、受診率や 1 人当たり医療費等の医療費関連指標に基づき考察を行ったものです。

【調査結果のポイント】

1. 生活習慣関連 10 疾患別にみた受診率：
 - ・ 「医科入院」では、△本人は、①高血圧症：8.8 件、②糖尿病：7.0 件、③高脂血症：5.0 件の順に高く、△家族は、①高血圧症：4.4 件、②糖尿病：3.9 件、③高脂血症：2.6 件の順に高い。（p.10）
 - ・ 「医科入院外」では、△本人は、①高血圧症：873.6 件、②高脂血症：801.0 件、③糖尿病：593.9 件の順に高く、△家族は、①高脂血症：366.3 件、②高血圧症：334.5 件、③糖尿病：251.0 件の順に高い。（p.11）
2. 総医療費に占める生活習慣関連 10 疾患の医療費構成割合：
 - ・ 総医療費（医科+調剤）約 3 兆 5,227 億円（1,295 組合）のうち、生活習慣関連 10 疾患医療費は約 4,422 億円で、全体の 12.6%を占めている（p.14）。
3. 生活習慣関連 10 疾患別にみた医療費構成割合：
 - ・ 「医科入院」では、①脳血管障害：37.1%、②虚血性心疾患：28.4%、③糖尿病：12.5%の順に高く、「医科入院外」では、①糖尿病：31.8%、②高血圧症：25.3%、③高脂血症：18.2%の順に高い（p.17,p.19）。
4. 生活習慣関連 10 疾患別にみた 1 人当たり医療費：
 - ・ 「医科入院」では、△本人は、①脳血管障害：976 円、②虚血性心疾患：943 円、③糖尿病：336 円の順に高く、△家族は、①脳血管障害：531 円、②人工透析：184 円、③糖尿病：169 円の順に高い。
 - ・ 「医科入院外」では、△本人は、①糖尿病：6,249 円、②高血圧症：5,015 円、③高脂血症：3,371 円の順に高く、△家族は、①糖尿病：2,169 円、②高血圧症：1,674 円、③高脂血症：1,514 円の順に高い（p.29,p.32）。
5. 生活習慣関連 10 疾患別にみた推計 1 入院当たり医療費：
 - ・ 推計 1 入院当たり医療費は、△本人は、①脳血管障害：101 万 5,052 円、②人工透析：78 万 42 円、③虚血性心疾患：51 万 6,257 円の順に高く、△家族は、①人工透析：108 万 3,635 円、②脳血管障害：91 万 6,042 円、③動脈閉塞：29 万 6,925 円の順に高い（p.44）。

対象疾患名及び ICD-10 コード等

対象疾患名（診療行為）	ICD-10 等
①糖尿病	E11～E14
②脳血管障害	I61、I639、I64
③虚血性心疾患	I209、I259、I219
④動脈閉塞	E145
⑤高血圧症	I10
⑥高尿酸血症	E790
⑦高脂血症	E785、E780、E781
⑧肝機能障害	K760、K701
⑨高血圧性腎臓障害	I129、N26
⑩人工透析	診療行為区分 J038

厚生労働省「標準的な健診・保健指導に関するプログラム（確定版）」p.146（平成 19 年 4 月）

診療区分別レセプト件数及び医療費

組合数	診療区分		レセプト件数	医療費
1,295 組合	合計		270,982,014	3,643,720,583,404
	医科	計	166,033,506	2,759,150,184,784
		入院	2,057,270	986,230,109,170
		入院外	163,976,236	1,772,920,075,614
	調剤		104,948,508	884,570,398,620

加入者数（年間平均）

組合数	加入者数（年間平均）		
	合計	本人	家族
1,295 組合	27,194,360	15,543,470	11,651,015

※加入者数は、各区分ごとに年間平均を算出しているため、合計は一致しない。

目次

1. 疾病 19 分類別にみた生活習慣関連疾患の受診率（1,000 人当たり件数）	
(1) 合計	5
(2) 医科入院	8
(3) 医科入院外	9
2. 生活習慣関連 10 疾患別にみた受診率（1,000 人当たり件数）	
(1) 医科入院	10
(2) 医科入院外	11
3. 年齢階層別にみた生活習慣関連 10 疾患の有病者数（年間平均）	12
4. 総医療費に占める生活習慣関連 10 疾患の医療費構成割合	
(1) 合計	14
(2) 本人	15
(3) 家族	16
5. 生活習慣関連 10 疾患別にみた医療費構成割合	
(1) 医科入院	17
(2) 医科入院外	19
6. 年齢階層別にみた生活習慣関連 10 疾患医療費及び医療費構成割合	
(1) 医科入院	21
(2) 医科入院外	25
7. 生活習慣関連 10 疾患別にみた 1 人当たり医療費及び医療費 3 要素	
(1) 医科入院	29
(2) 医科入院外	32
8. 年齢階層別にみた生活習慣関連 10 疾患別 1 人当たり医療費	
(1) 医科入院	35
(2) 医科入院外	37
9. 生活習慣関連 10 疾患別にみた年齢階層別医療費構成割合	
(1) 糖尿病	39
(2) 脳血管障害	39
(3) 虚血性心疾患	40
(4) 動脈閉塞	40
(5) 高血圧症	41
(6) 高尿酸血症	41
(7) 高脂血症	42
(8) 肝機能障害	42
(9) 高血圧性腎臓障害	43
(10) 人工透析	43

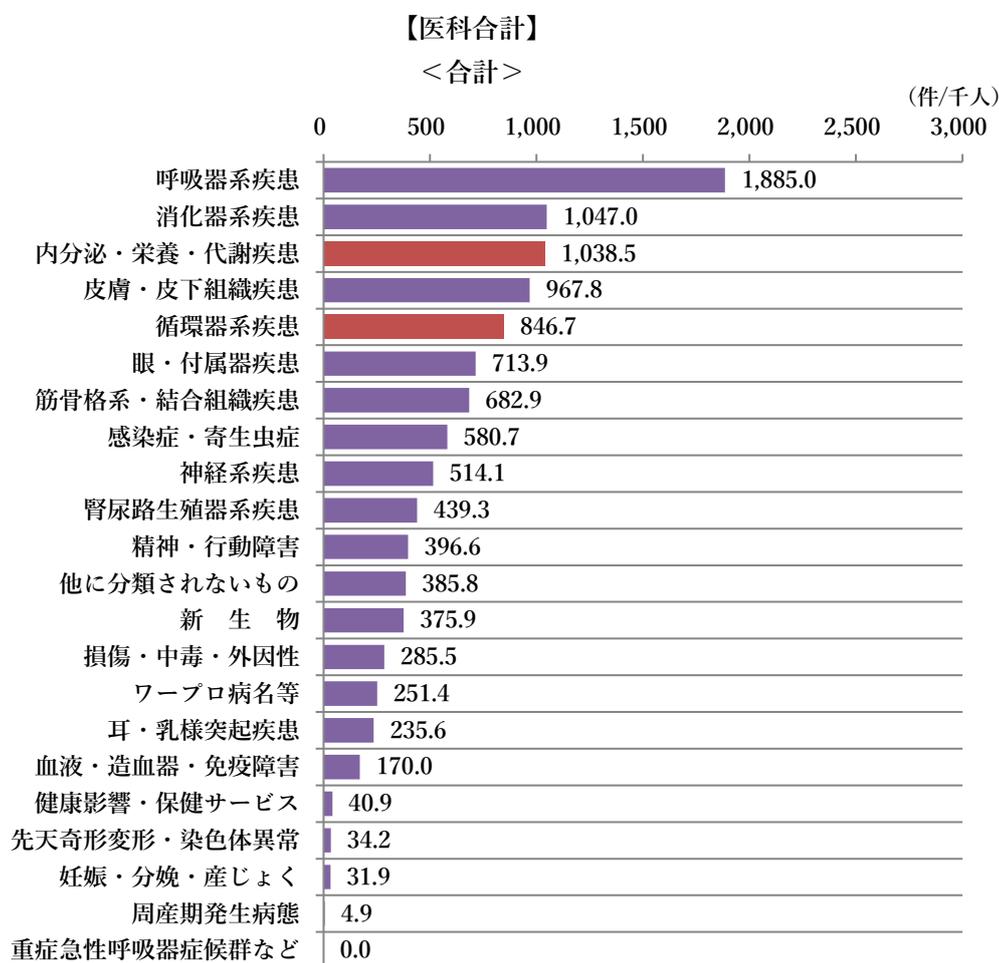
10. 生活習慣関連 10 疾患別にみた推計 1 入院当たり医療費	44
11. 生活習慣関連 10 疾患別にみた推計平均在院日数	45
12. 生活習慣関連 10 疾患別にみた 1,000 人当たり推計新規入院件数	46
留意点及び用語の解説	47

1. 疾病 19 分類別にみた生活習慣関連疾患の受診率（1,000 人当たり件数）

(1) 合計

- 疾病 19 分類別に生活習慣関連疾患¹の受診率をみると、「内分泌、栄養及び代謝疾患」は上位 3 位で 1,038.5 件、「循環器系の疾患」は同 5 位で 846.7 件となっている。
- 「本人」・「家族」別にみると、「本人」では (p.6)、「内分泌、栄養及び代謝疾患」は上位 2 位で 1,294.8 件、「循環器系の疾患」は同 4 位で 1,105.6 件となっている。
- 「家族」では (p.7)、「内分泌、栄養及び代謝疾患」は上位 6 位で 696.5 件、「循環器系の疾患」は同 8 位で 501.3 件となっている。

図 1 疾病19分類別にみた受診率（1,000人当たり件数）



¹ ここでは、疾病 19 分類上の生活習慣関連疾患を、本調査の生活習慣関連 10 疾患を含む「内分泌、栄養及び代謝疾患」と「循環器系の疾患」とした。なお、同 2 分類に占める生活習慣関連 10 疾患医療費の割合は 67.3%である。本調査対象の 10 疾患の受診率については p.10-11 を参照。

図2 疾病19分類別にみた受診率（1,000人当たり件数）

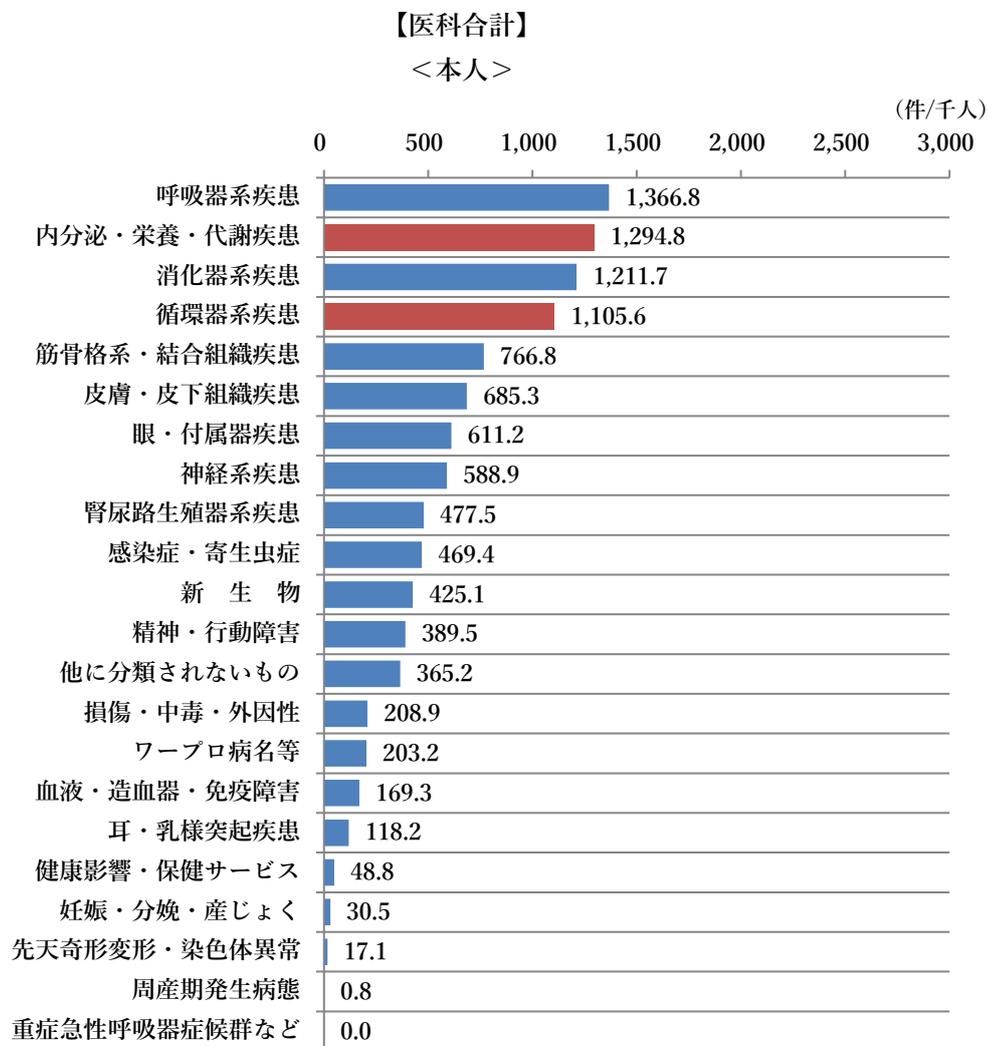
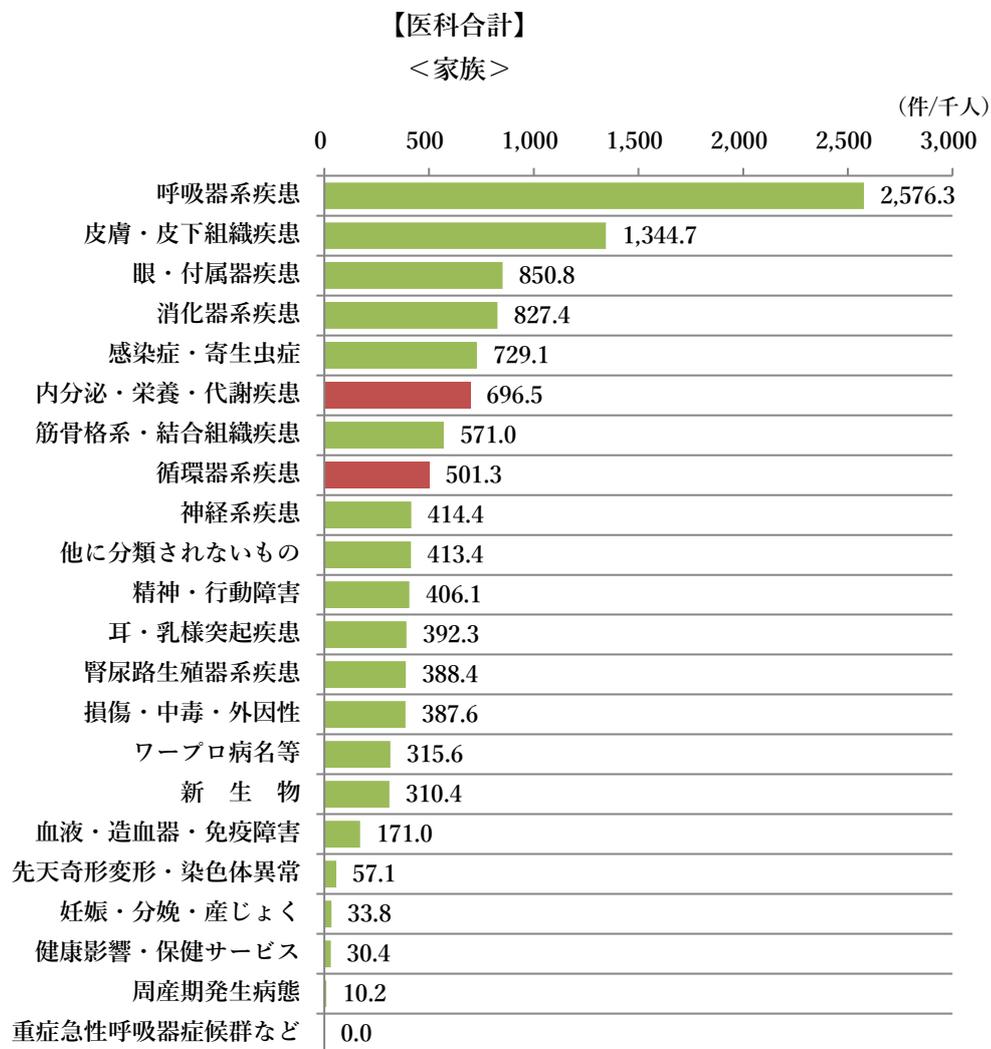


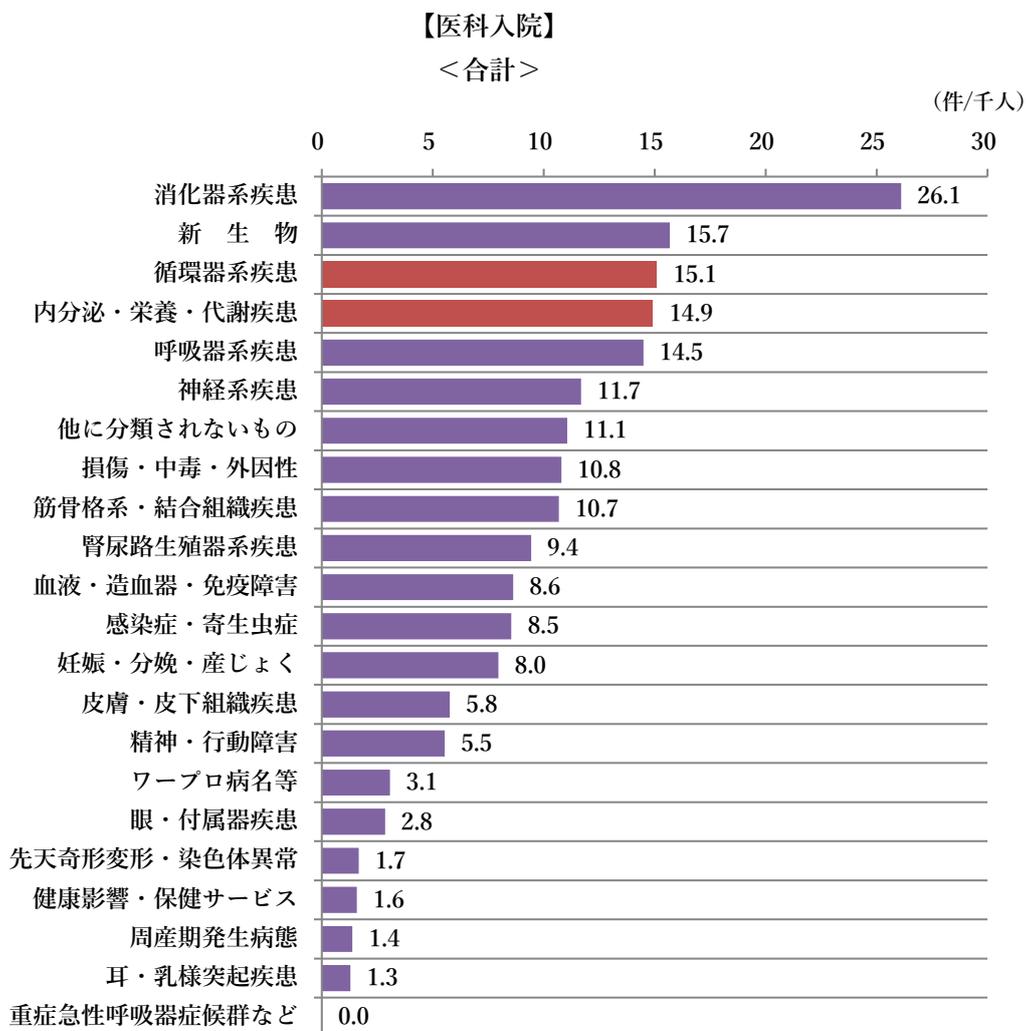
図3 疾病19分類別にみた受診率（1,000人当たり件数）



(2) 医科入院

- 疾病 19 分類別に生活習慣関連疾患の「医科入院」の受診率をみると、「循環器系の疾患」は上位 3 位で 15.1 件、「内分泌、栄養及び代謝疾患」は同 4 位で 14.9 件となっている。

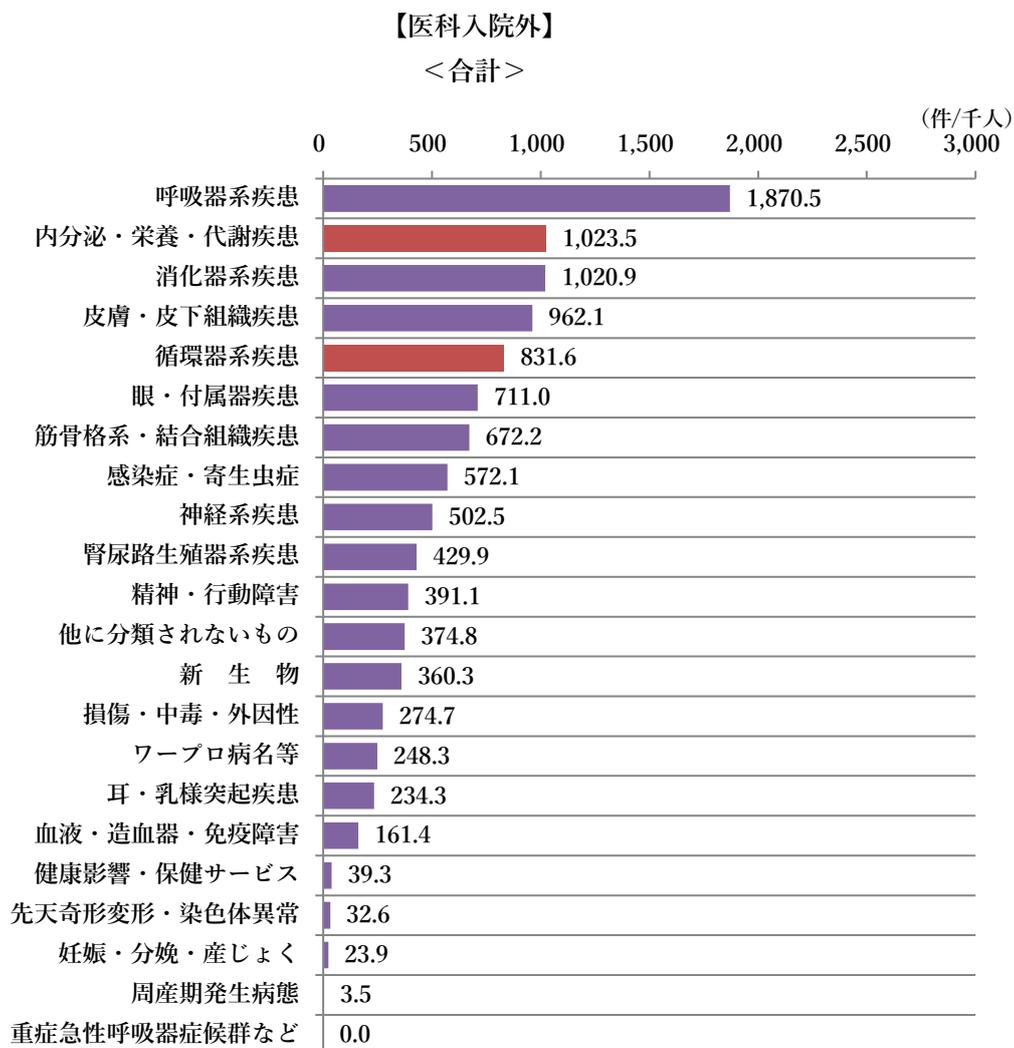
図 4 疾病19分類別にみた受診率 (1,000人当たり件数)



(3) 医科入院外

- 疾病 19 分類別に生活習慣関連疾患の「医科入院外」の受診率をみると、「内分泌、栄養及び代謝疾患」は上位 2 位で 1,023.5 件、「循環器系の疾患」は同 5 位で 831.6 件となっている。

図 5 疾病19分類別にみた受診率（1,000人当たり件数）

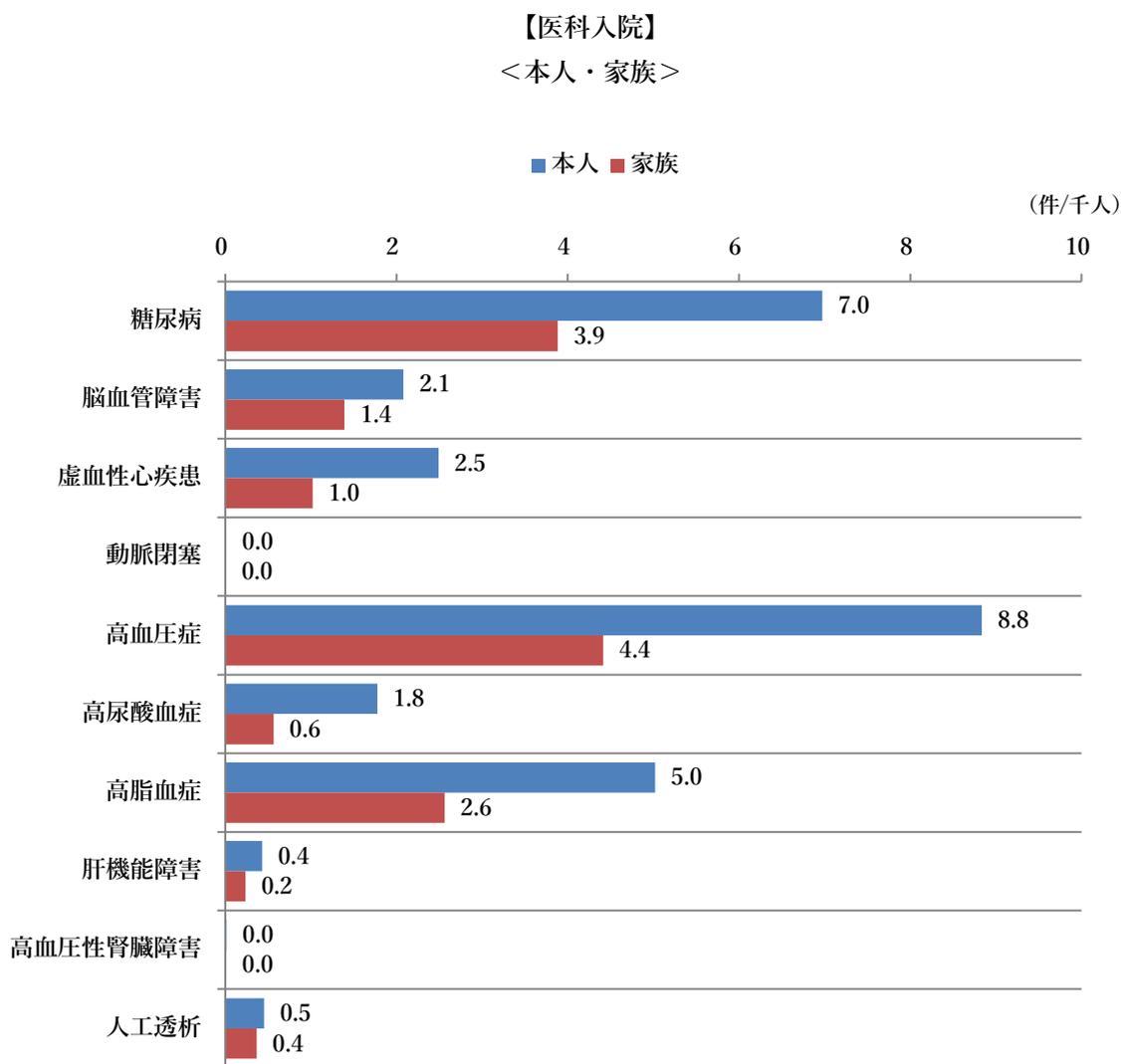


2. 生活習慣関連 10 疾患別にみた受診率（1,000 人当たり件数）

(1) 医科入院

- 生活習慣関連 10 疾患別に「医科入院」の受診率をみると、「本人」では、①高血圧症：8.8 件が最も多く、次いで、②糖尿病：7.0 件、③高脂血症：5.0 件となっている。
- 「家族」では、①高血圧症：4.4 件が最も多く、次いで、②糖尿病：3.9 件、③高脂血症：2.6 件となっている。

図 6 生活習慣関連10疾患別受診率（1,000人当たり件数）



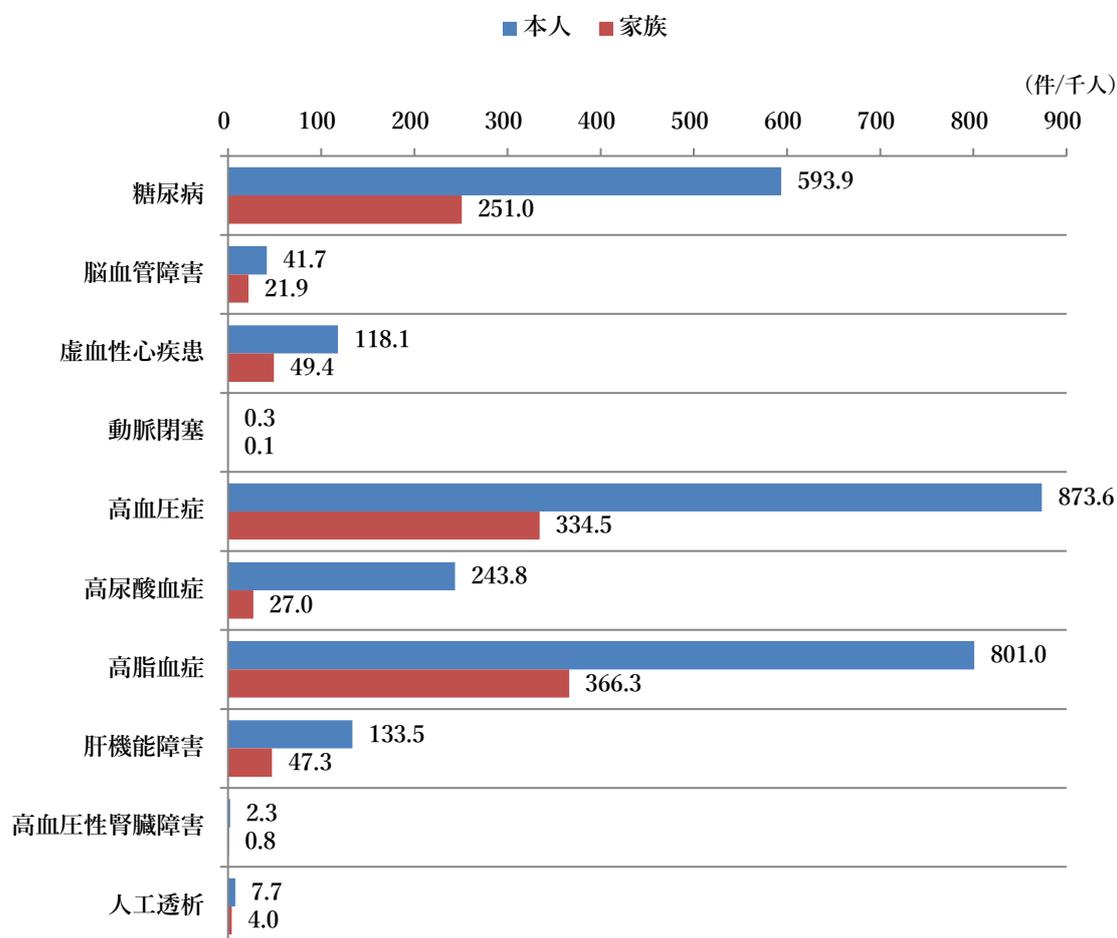
(2) 医科入院外

- 生活習慣関連 10 疾患別に「医科入院外」の受診率をみると、「本人」では、①高血圧症：873.6 件が最も多く、次いで、②高脂血症：801.0 件、③糖尿病：593.9 件となっている。
- 「家族」では、①高脂血症：366.3 件が最も多く、次いで、②高血圧症：334.5 件、③糖尿病：251.0 件となっている。

図7 生活習慣関連10疾患別受診率 (1,000人当たり件数)

【医科入院外】

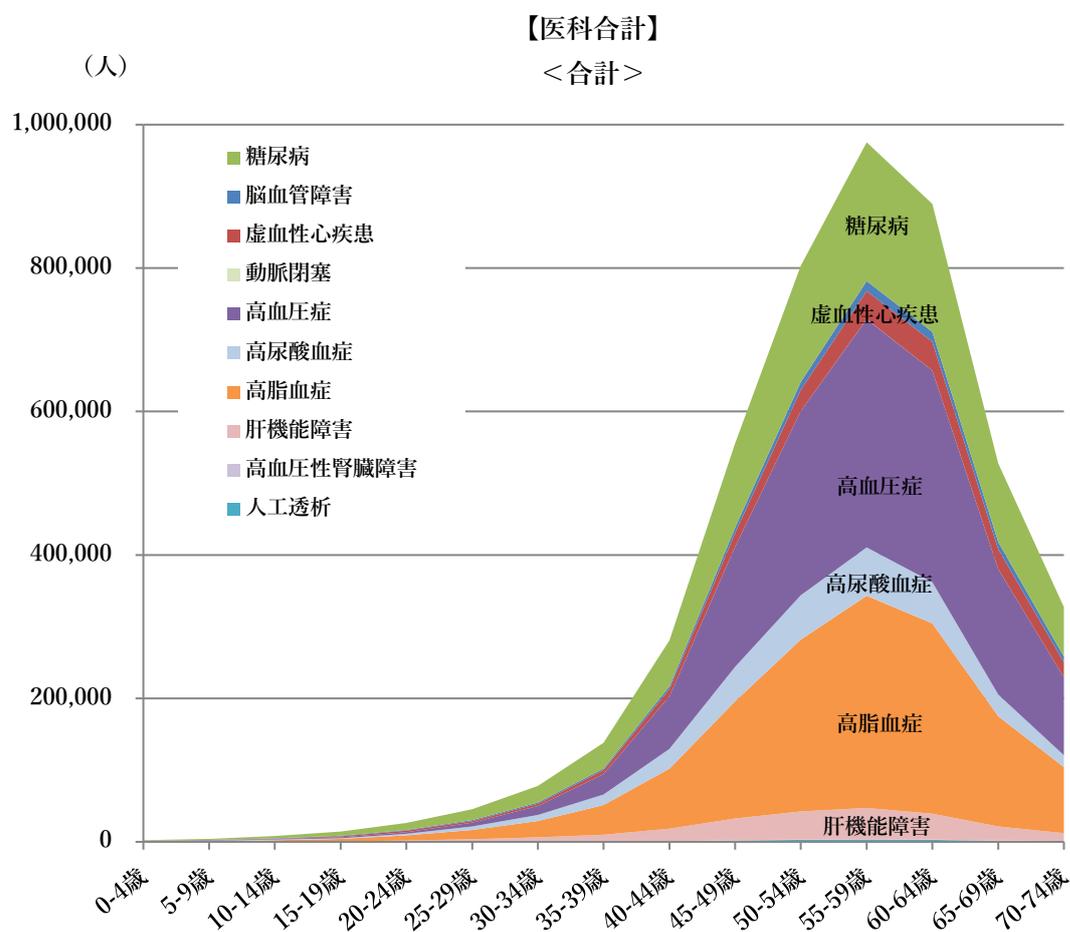
<本人・家族>



3. 年齢階層別²にみた生活習慣関連 10 疾患の有病者数（年間平均）³

- 生活習慣関連 10 疾患の年齢階層別有病者数（年間平均）をみると、①55-59 歳が最も多く、次いで、②60-64 歳、③50-54 歳となっている。
- 「本人」・「家族」別にみると（p.13）、「本人」では①55-59 歳、②60-64 歳、③50-54 歳の順に多く、「家族」では、①60-64 歳、②55-59 歳、③65-69 歳の順に多い。

図 8 年齢階層別生活習慣関連10疾患別有病者数（年間平均）



² 年齢区分 70-74 歳には、75 歳以上の者を含む。75 歳以上の加入者は制度区分上、原則存在しないが、診療年月日の月末の年齢として年齢を計算しており、75 歳の誕生日を迎える月に誕生日前に診療を受けた場合に年齢が 75 歳となるため、75-79 歳に計上されている。このため、75 歳以上の数値は 70-74 歳に加えて計算している。また、外国に住所を有する 75 歳以上の加入者についても同様の取扱いとしている。

³ 図は年齢階層ごとの各疾患の病者数(年間平均)を積上げたものである(以下、同じ)。

图9 年齢階層別生活習慣関連10疾患別有病者数（年間平均）

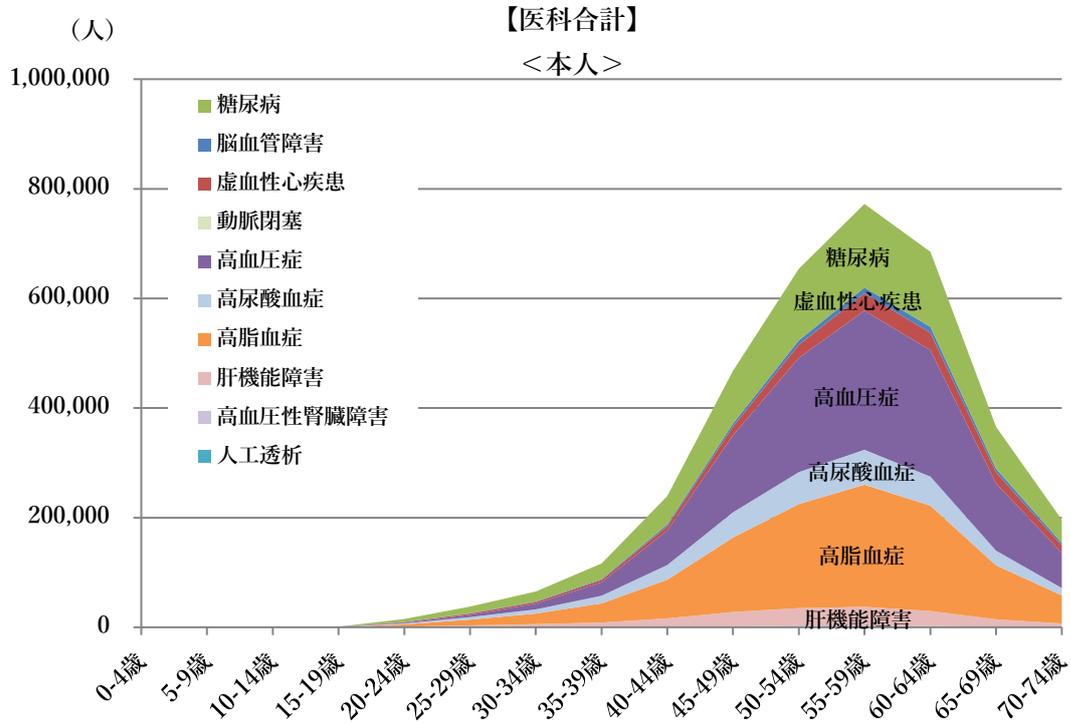
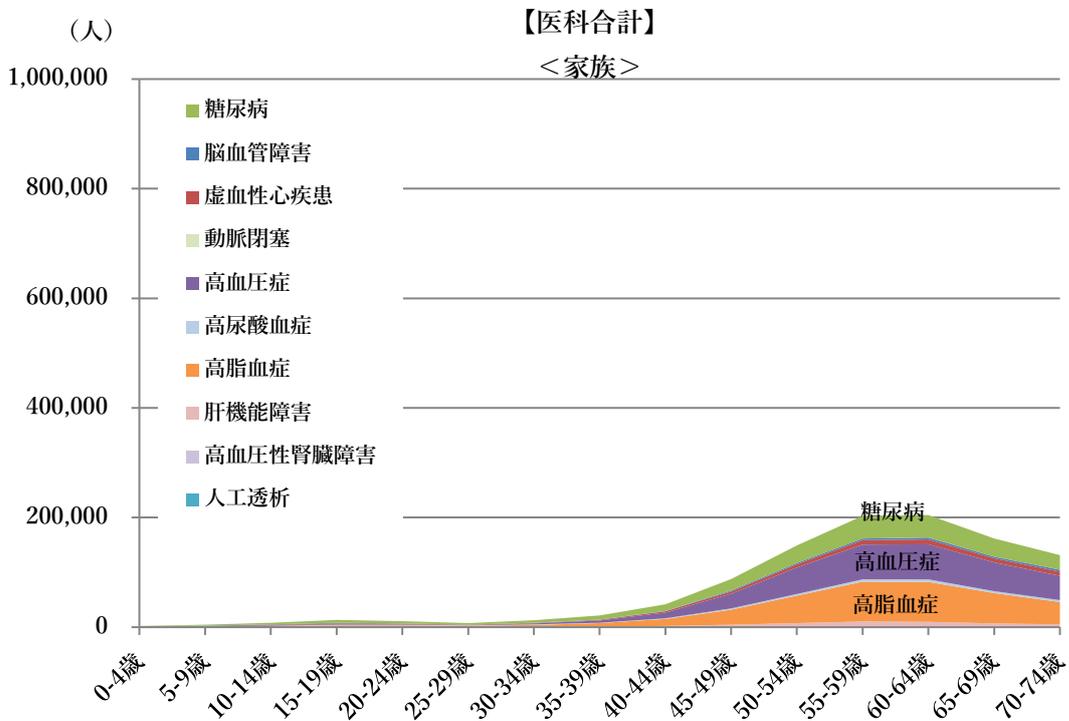


图10 年齢階層別生活習慣関連10疾患別有病者数（年間平均）



4. 総医療費⁴に占める生活習慣関連10疾患の医療費⁵構成割合

(1) 合計

- 令和元年度の医療費総額：約3兆5,227億円（1,295組合）のうち、生活習慣関連10疾患医療費は約4,422億円で、全体の12.6%を占めている。
- 診療区分別にみると、「医科入院」：約576億円（13.0%）、「医科入院外」：約3,846億円（87.0%）と、「医科入院外」が約9割を占めている。

図11 総医療費に占める生活習慣関連10疾患の医療費構成割合

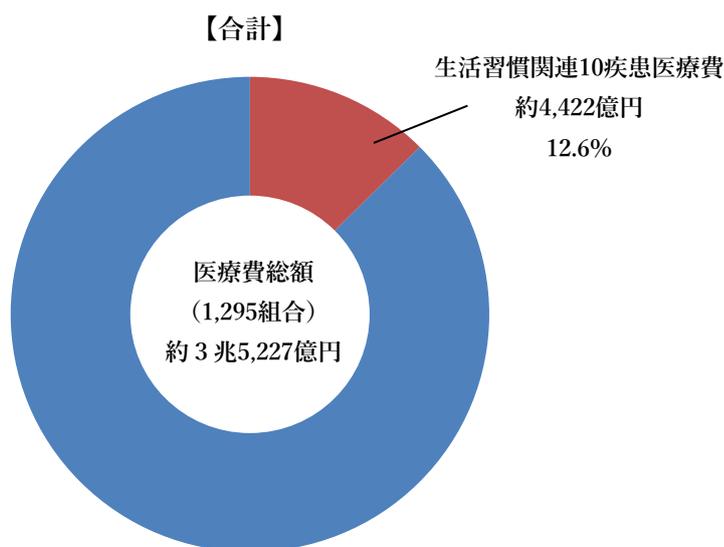
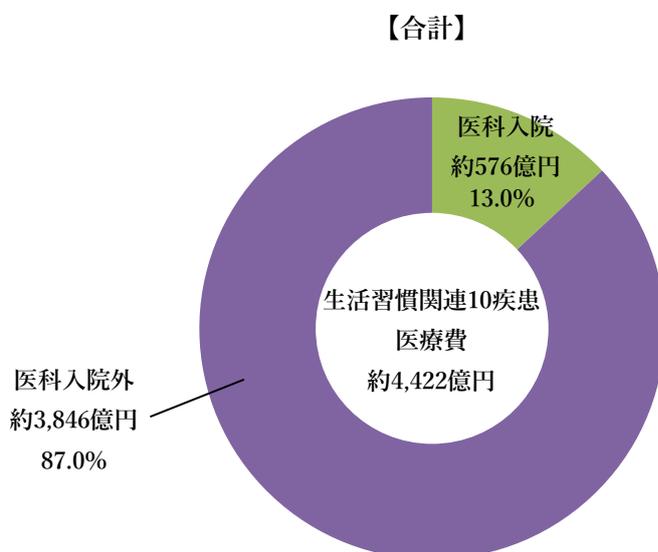


図12 診療区分別生活習慣関連10疾患の医療費構成割合



⁴ 医療費には調剤費を含む。なお、入院時食事療養・生活療養費は含まれない。

⁵ 疾病別の医療費は、レセプトに記載された一ないし複数の傷病名に対して、各傷病名に結び付く診療行為や薬剤の点数を分配し、同一レセプトの医療費を疾病ごとに振り分けた結果をもとに算定する手法を用いている。レセプトに記載された一ないし複数の傷病名のうち、主傷病となる代表疾病に基づいた、1レセプト1傷病名による医療費とは異なる(以下、同じ)。

(2) 本人

- 「本人」の医療費総額：約1兆9,973億円（1,295組合）のうち、生活習慣関連10疾患医療費は約3,434億円で、全体の17.2%を占めている。
- 診療区分別にみると、「医科入院」：約437億円（12.7%）、「医科入院外」：約2,997億円（87.3%）となっている。

図13 総医療費に占める生活習慣関連10疾患の医療費構成割合

<本人>

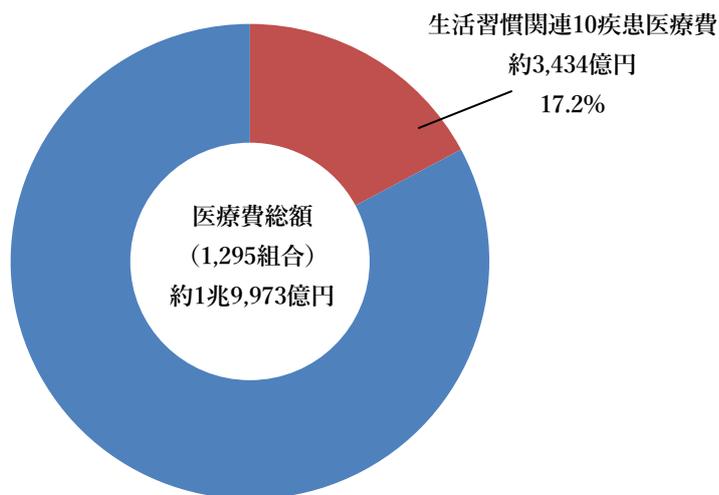
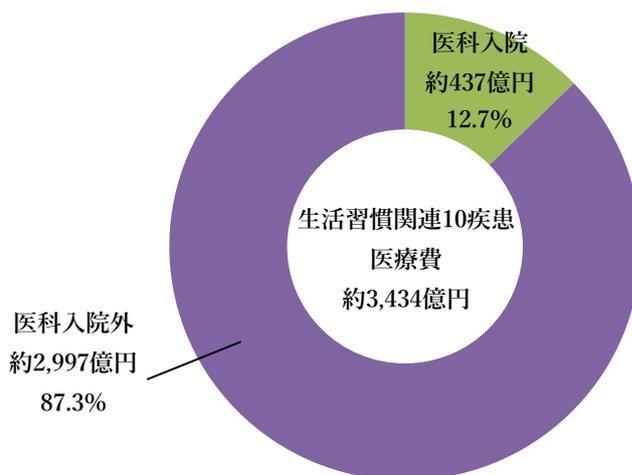


図14 診療区分別生活習慣関連10疾患の医療費構成割合

<本人>



(3) 家族

- 「家族」の医療費総額：約1兆5,255億円（1,295組合）のうち、生活習慣関連10疾患医療費は約988億円で、全体の6.5%を占めている。
- 診療区分別にみると、「医科入院」：約140億円（14.1%）、「医科入院外」：約849億円（85.9%）となっている。

図15 総医療費に占める生活習慣関連10疾患の医療費構成割合

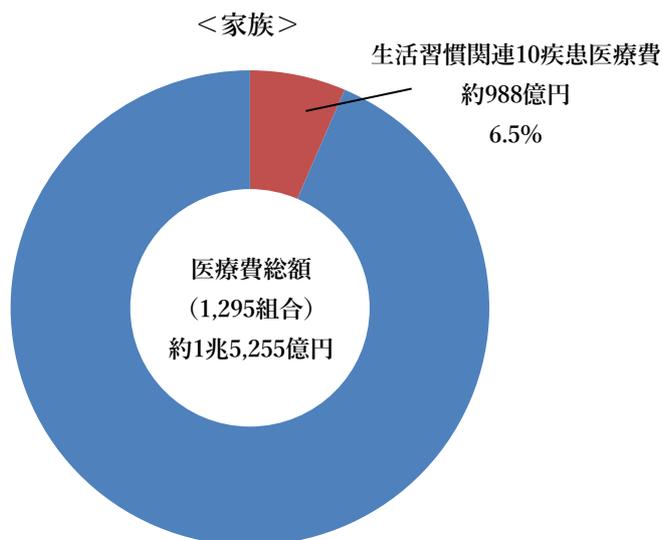
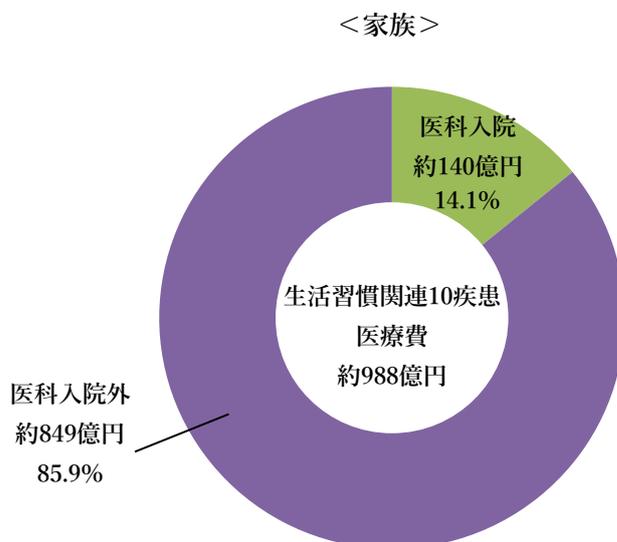


図16 診療区分別生活習慣関連10疾患の医療費構成割合



5. 生活習慣関連 10 疾患別にみた医療費構成割合⁶

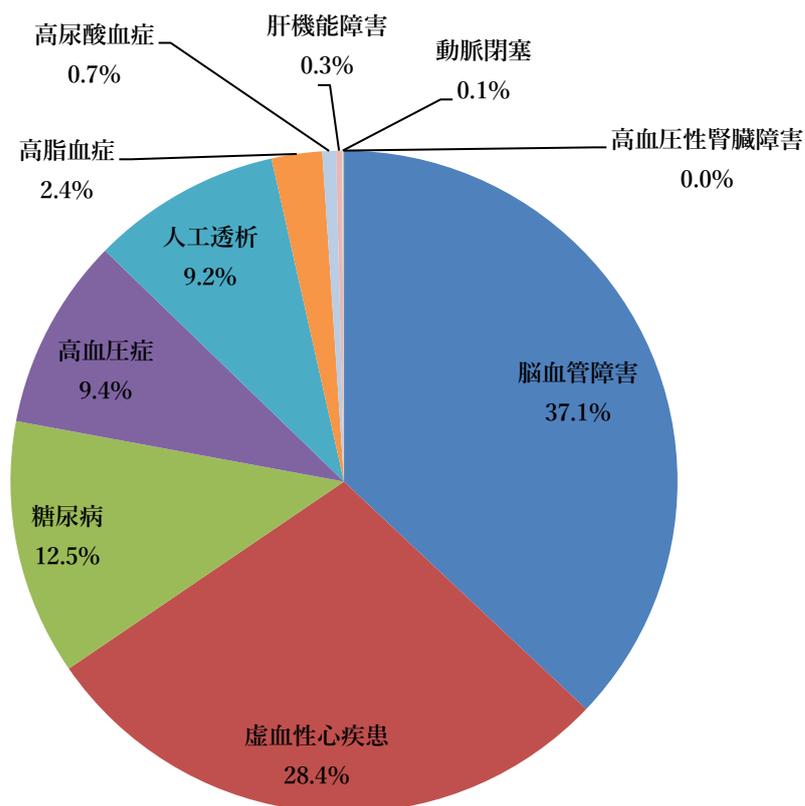
(1) 医科入院

- 生活習慣関連 10 疾患別の「医科入院」の医療費構成割合をみると、①脳血管障害：37.1%が最も高く、次いで、②虚血性心疾患：28.4%、③糖尿病：12.5%となっている。
- 「本人」・「家族」別にみると (p.18)、「本人」では、①脳血管障害：34.7%が最も高く、次いで、②虚血性心疾患：33.6%、③糖尿病：12.0%となっている。
- 「家族」では、①脳血管障害：44.3%が最も高く、次いで、②人工透析：15.3%、③糖尿病：14.1%となっている。

図17 生活習慣関連10疾患別医療費構成割合

【医科入院】

<合計>



⁶ 医療費構成割合は、生活習慣関連 10 疾患医療費の合計を 100%とした場合の割合である(以下、同じ)。

図18 生活習慣関連10疾患別医療費構成割合

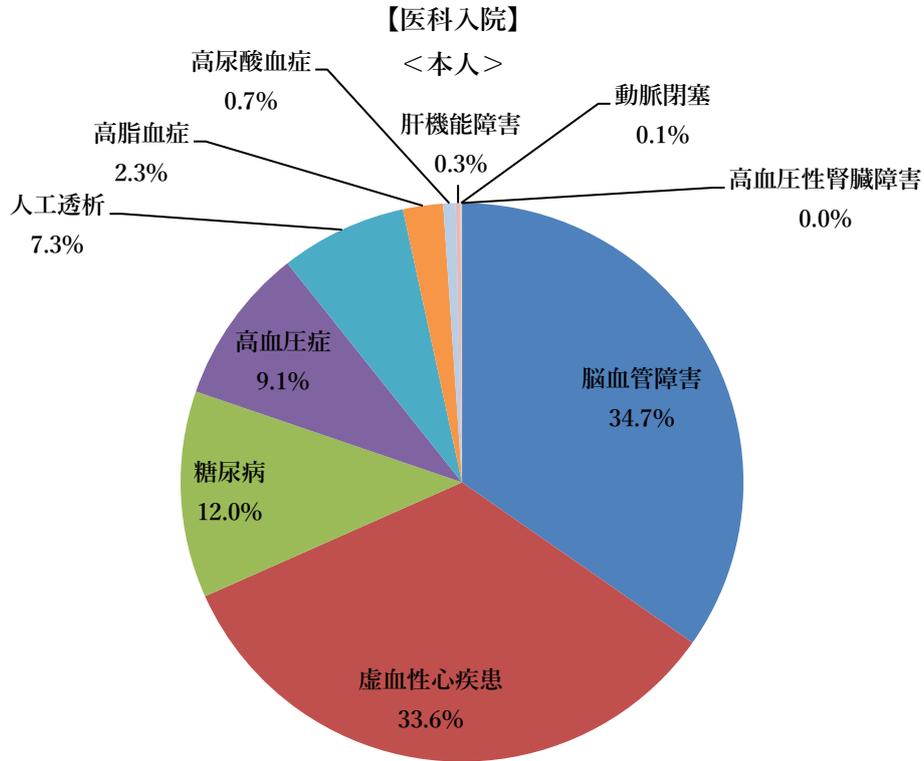
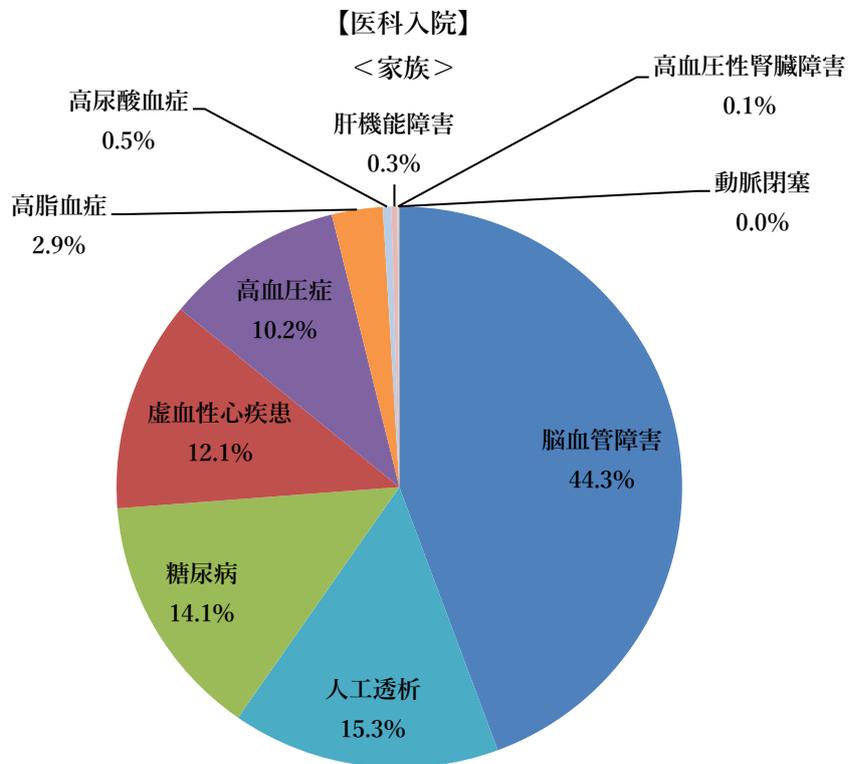


図19 生活習慣関連10疾患別医療費構成割合



(2) 医科入院外

- 生活習慣関連 10 疾患別の「医科入院外」の医療費構成割合をみると、①糖尿病：31.8%が最も高く、次いで、②高血圧症：25.3%、③高脂血症：18.2%となっている。
- 「本人」・「家族」別にみると (p.20)、「本人」では、①糖尿病：32.4%が最も高く、次いで、②高血圧症：26.0%、③高脂血症：17.5%となっている。
- 「家族」では、①糖尿病：29.8%、②高血圧症：23.0%、③高脂血症：20.8%となっている。

図20 生活習慣関連10疾患別医療費構成割合

【医科入院外】

<合計>

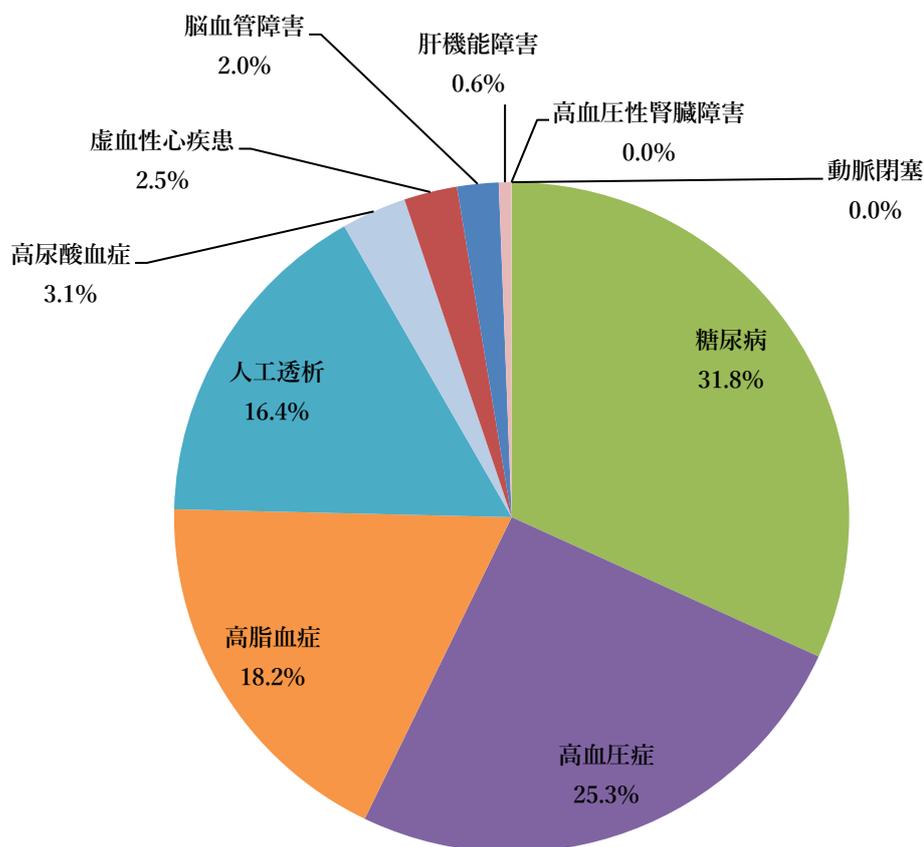


図21 生活習慣関連10疾患別医療費構成割合

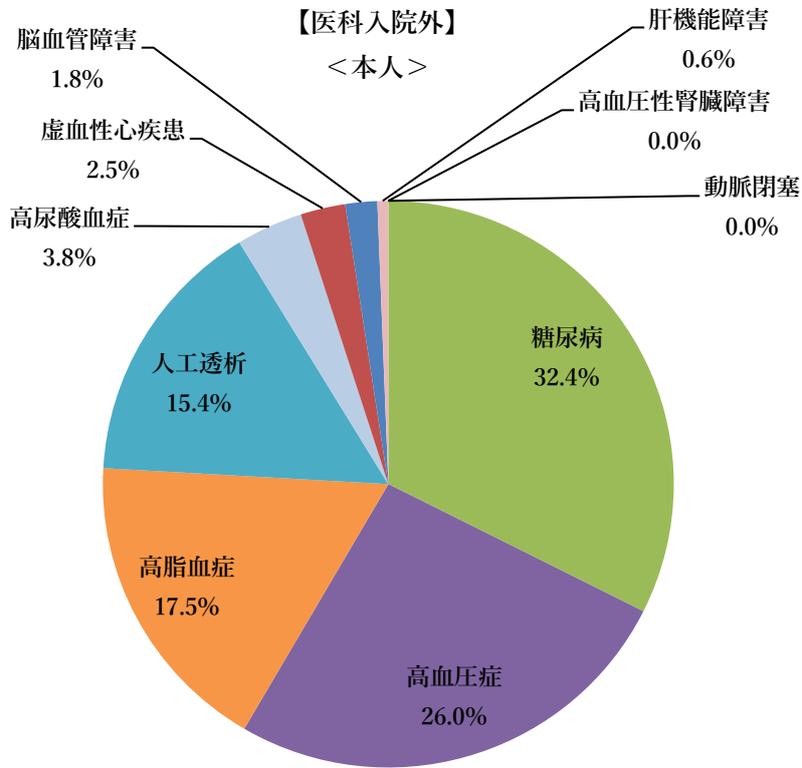
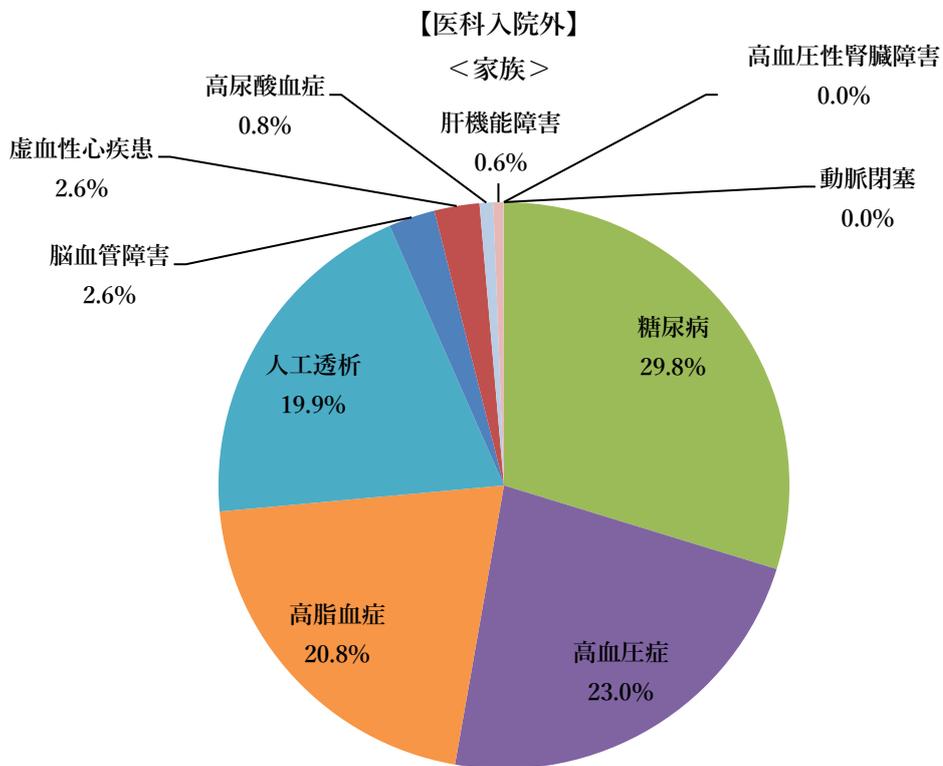


図22 生活習慣関連10疾患別医療費構成割合



6. 年齢階層別にみた生活習慣関連10疾患医療費⁷及び医療費構成割合

(1) 医科入院

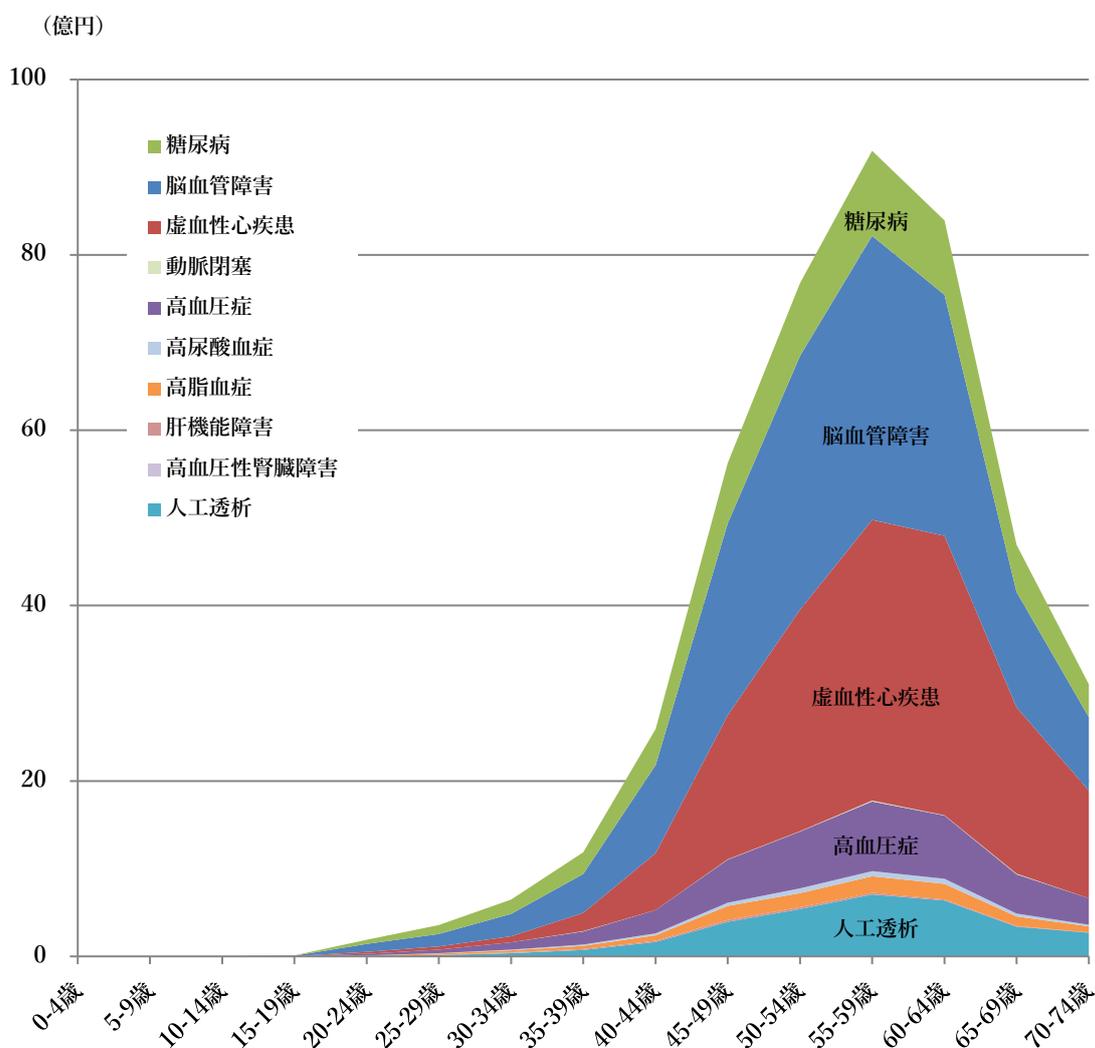
①「本人」

- 「医科入院」の生活習慣関連10疾患について、「本人」の年齢階層別医療費をみると、40歳以降で高くなる傾向にあり、55-59歳が最も高く、次いで、60-64歳、50-54歳の順となっている。
- 医療費の最も高い55-59歳についてその内訳をみると、①脳血管障害：約32億3,985万円が最も高く、次いで、②虚血性心疾患：約32億18万円、③糖尿病：約9億6,988万円の順となっている。

図23 年齢階層別生活習慣関連10疾患医療費

【医科入院】

<本人>



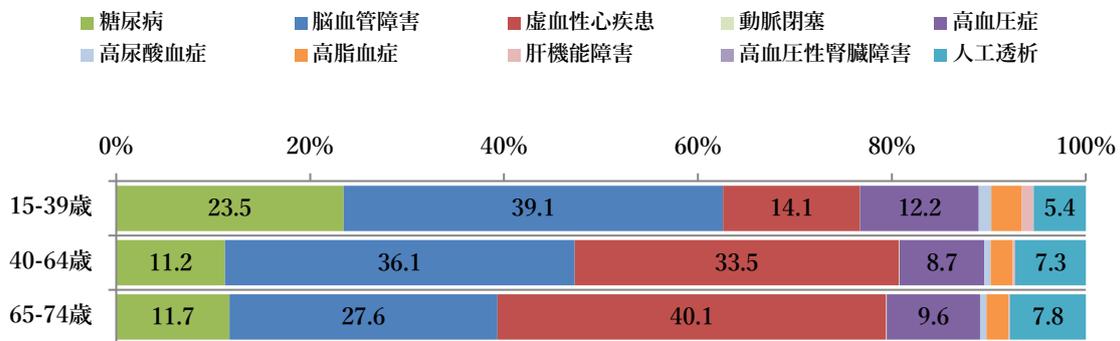
⁷ 図は年齢階層ごとの各疾患の総医療費を積上げたものである(以下、同じ)。

- 年齢階層別に医療費構成割合⁸をみると、15-39歳では、①脳血管障害：39.1%が最も高く、次いで、②糖尿病：23.5%、③虚血性心疾患：14.1%となっている。
- 40-64歳では、①脳血管障害：36.1%が最も高く、次いで、②虚血性心疾患：33.5%、③糖尿病：11.2%となっている。
- 前期高齢者（65-74歳）では、①虚血性心疾患：40.1%が最も高く、②脳血管障害：27.6%、③糖尿病：11.7%となっている。

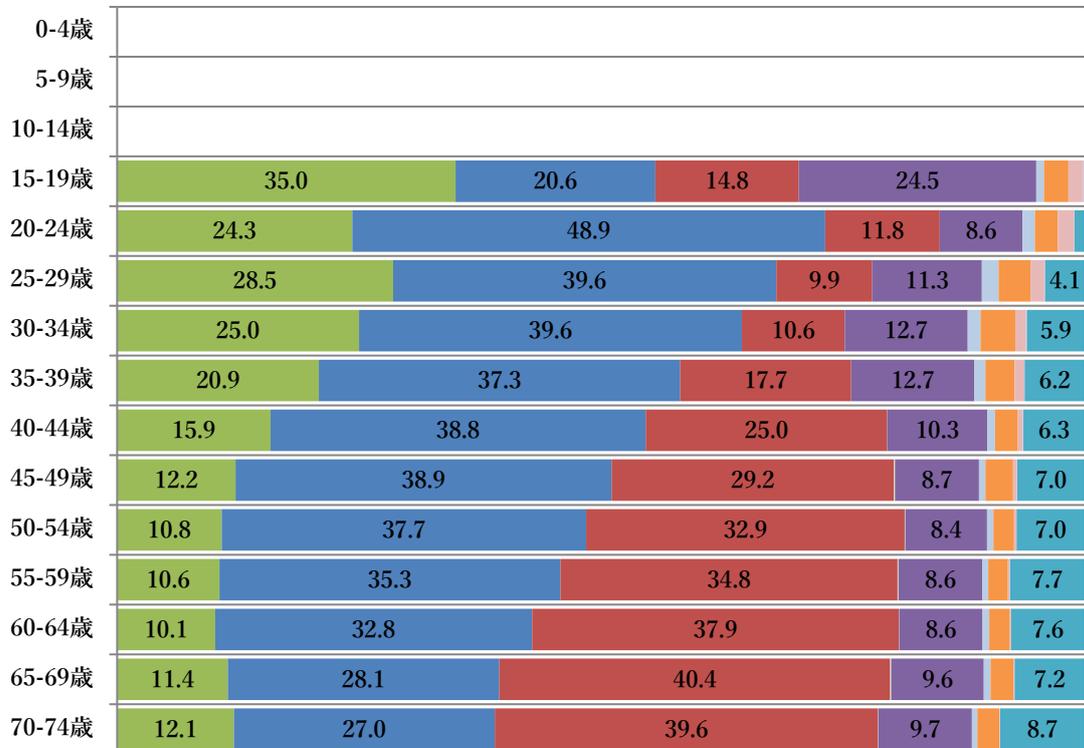
図24 年齢階層別生活習慣関連10疾患医療費構成割合

【医科入院】

<本人>



[年齢階層15分類]



⁸ 医療費構成割合は、各年齢階層の生活習慣関連10疾患医療費の合計を100%とした場合の割合である(以下、同じ)。

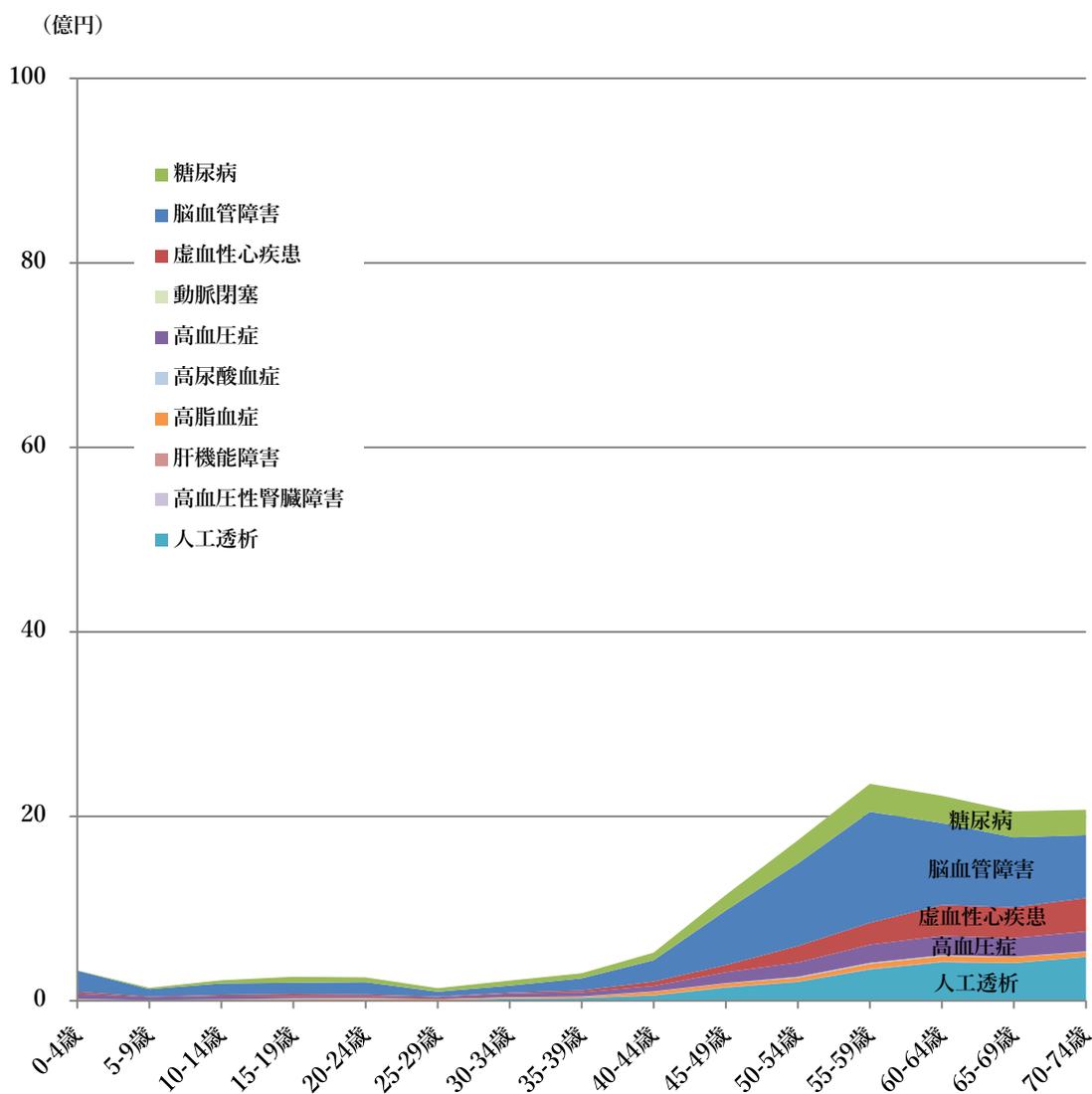
②「家族」

- 「医科入院」の生活習慣関連10疾患について、「家族」の年齢階層別医療費をみると、40歳以降で高くなる傾向にあり、55-59歳が最も高く、次いで、60-64歳、70-74歳の順となっている。
- 医療費の最も高い55-59歳について、その内訳をみると、①脳血管障害：約12億237万円が最も高く、次いで、②人工透析：約3億3,947万円、③糖尿病：約3億320万円の順となっている。

図25 年齢階層別生活習慣関連10疾患医療費

【医科入院】

<家族>

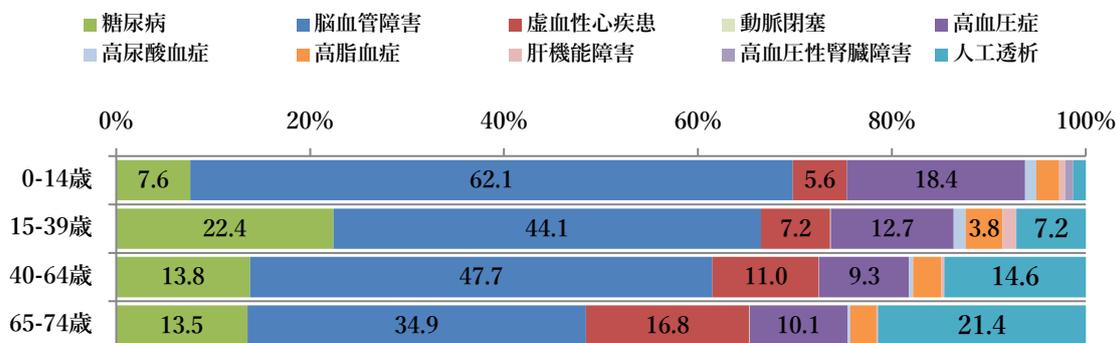


- 年齢階層別に医療費構成割合をみると、0-14歳では、①脳血管障害：62.1%が最も高く、次いで、②高血圧症：18.4%、③糖尿病：7.6%となっている。
- 15-39歳では、①脳血管障害：44.1%が最も高く、次いで、②糖尿病：22.4%、③高血圧症：12.7%となっている。
- 40-64歳では、①脳血管障害：47.7%が最も高く、次いで、②人工透析：14.6%、③糖尿病：13.8%となっている。
- 前期高齢者(65-74歳)では、①脳血管障害：34.9%が最も高く、②人工透析：21.4%、③虚血性心疾患：16.8%となっている。

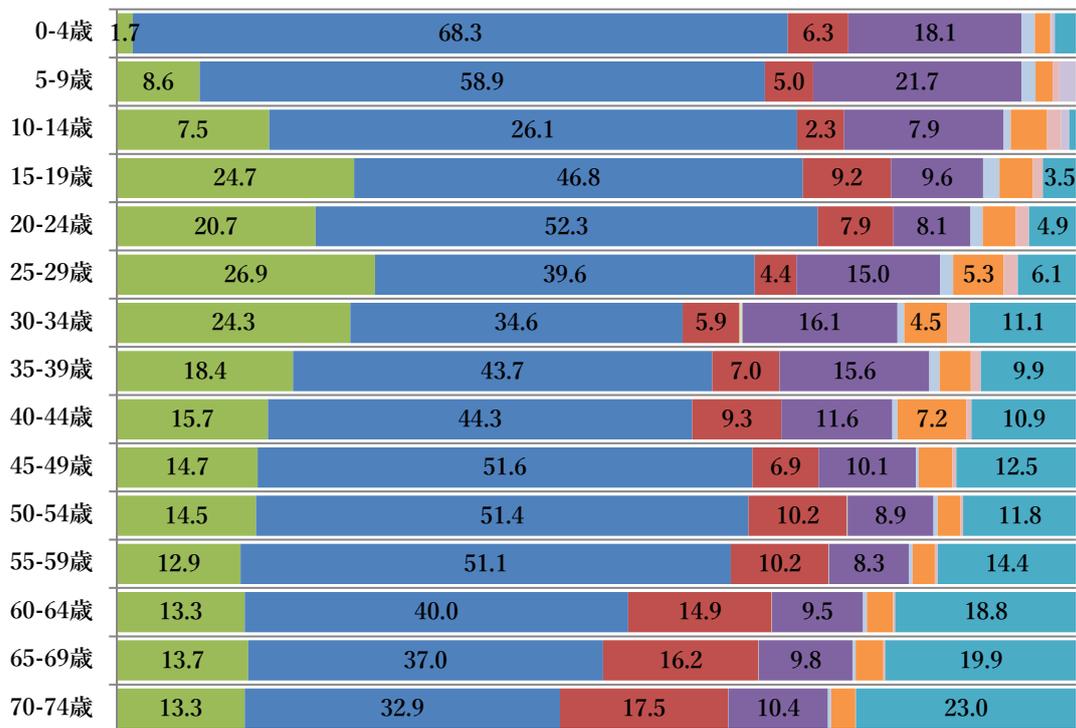
図26 年齢階層別生活習慣関連10疾患医療費構成割合

【医科入院】

<家族>



[年齢階層15分類]

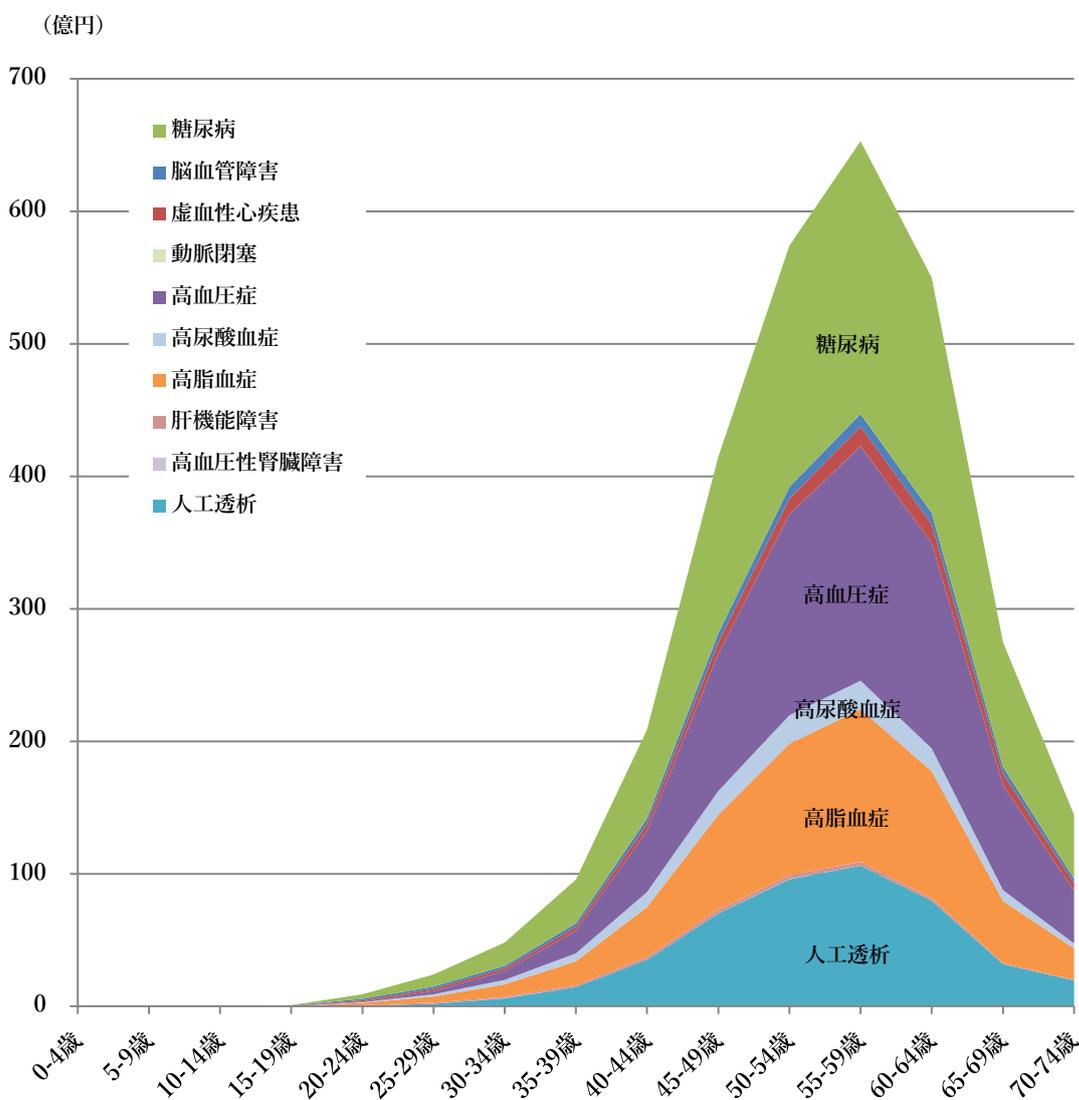


(2) 医科入院外

①「本人」

- 「医科入院外」の生活習慣関連10疾患について、「本人」の年齢階層別医療費をみると、55-59歳が最も高く、次いで、50-54歳、60-64歳の順となっている。
- 医療費の最も高い55-59歳について、その内訳をみると、①糖尿病:約205億8,733万円が最も高く、次いで、②高血圧症:約177億175万円、③高脂血症:約115億777万円の順となっている。

図27 年齢階層別生活習慣関連10疾患医療費
【医科入院外】
<本人>

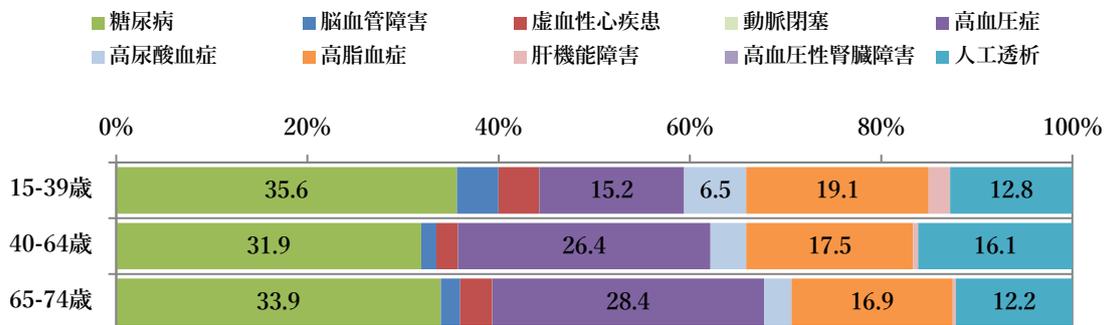


- 年齢階層別に医療費構成割合をみると、15-39歳では、①糖尿病：35.6%が最も高く、次いで、②高脂血症：19.1%、③高血圧症：15.2%となっている。
- 40-64歳では、①糖尿病：31.9%が最も高く、次いで、②高血圧症：26.4%、③高脂血症：17.5%となっている。
- 前期高齢者（65-74歳）では、①糖尿病：33.9%が最も高く、②高血圧症：28.4%、③高脂血症：16.9%となっている。

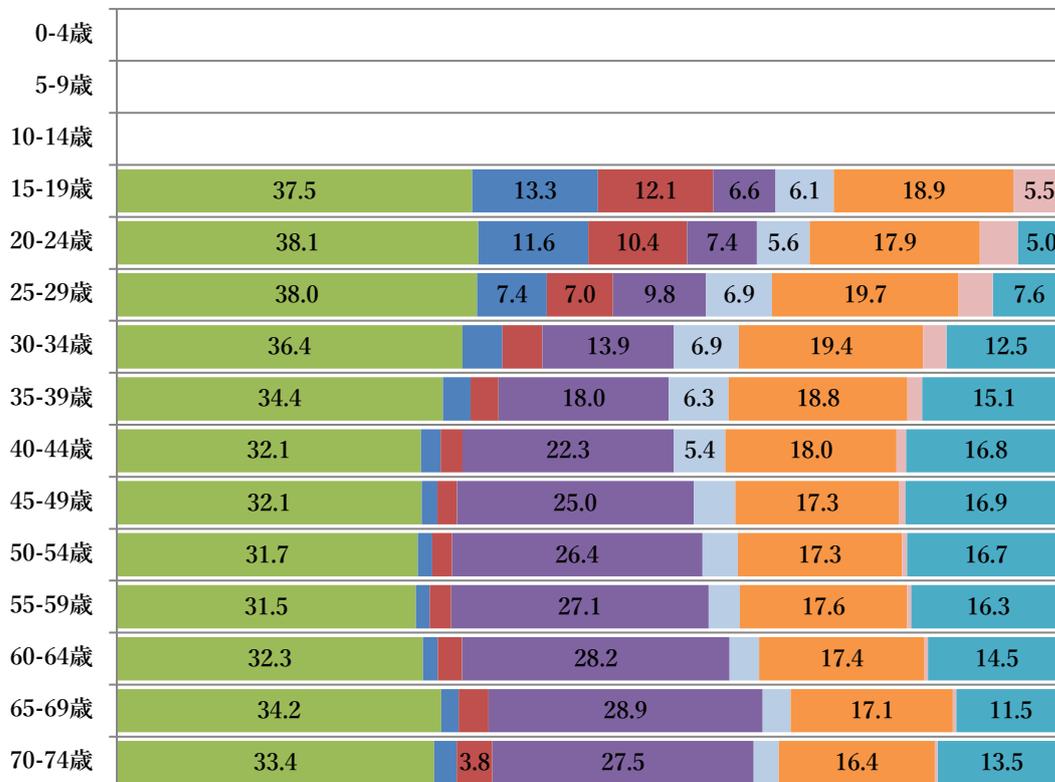
図28 年齢階層別生活習慣関連10疾患医療費構成割合

【医科入院外】

<本人>



[年齢階層15分類]



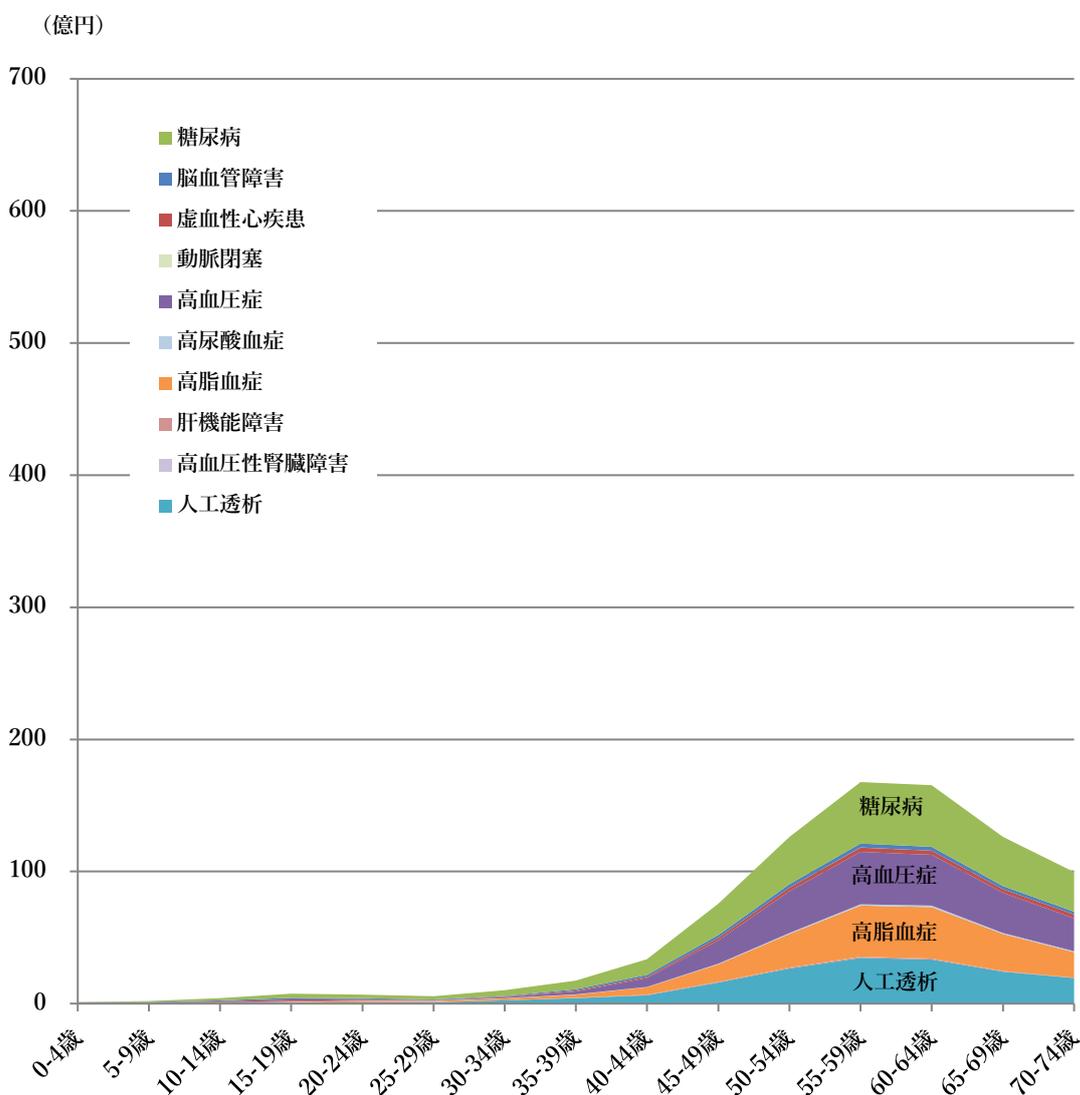
②「家族」

- 「医科入院外」の生活習慣関連10疾患について、「家族」の年齢階層別医療費をみると、55-59歳が最も高く、次いで、60-64歳、65-69歳の順となっている。
- 医療費の最も高い55-59歳について、その内訳をみると、①糖尿病：約46億4,908万円が最も高く、次いで、②高血圧症：約39億6,718万円、③高脂血症：約38億6,962万円の順となっている。

図29 年齢階層別生活習慣関連10疾患医療費

【医科入院外】

<家族>

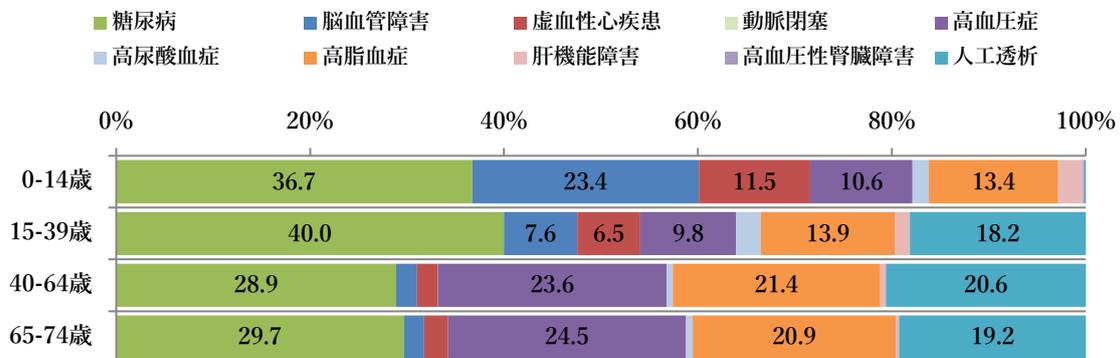


- 年齢階層別に医療費構成割合をみると、0-14歳では、①糖尿病：36.7%が最も高く、次いで、②脳血管障害：23.4%、③高脂血症：13.4%となっている。
- 15-39歳では、①糖尿病：40.0%が最も高く、次いで、②人工透析：18.2%、③高脂血症：13.9%となっている。
- 40-64歳では、①糖尿病：28.9%が最も高く、次いで、②高血圧症：23.6%、③高脂血症：21.4%となっている。
- 前期高齢者（65-74歳）では、①糖尿病：29.7%が最も高く、②高血圧症：24.5%、③高脂血症：20.9%となっている。

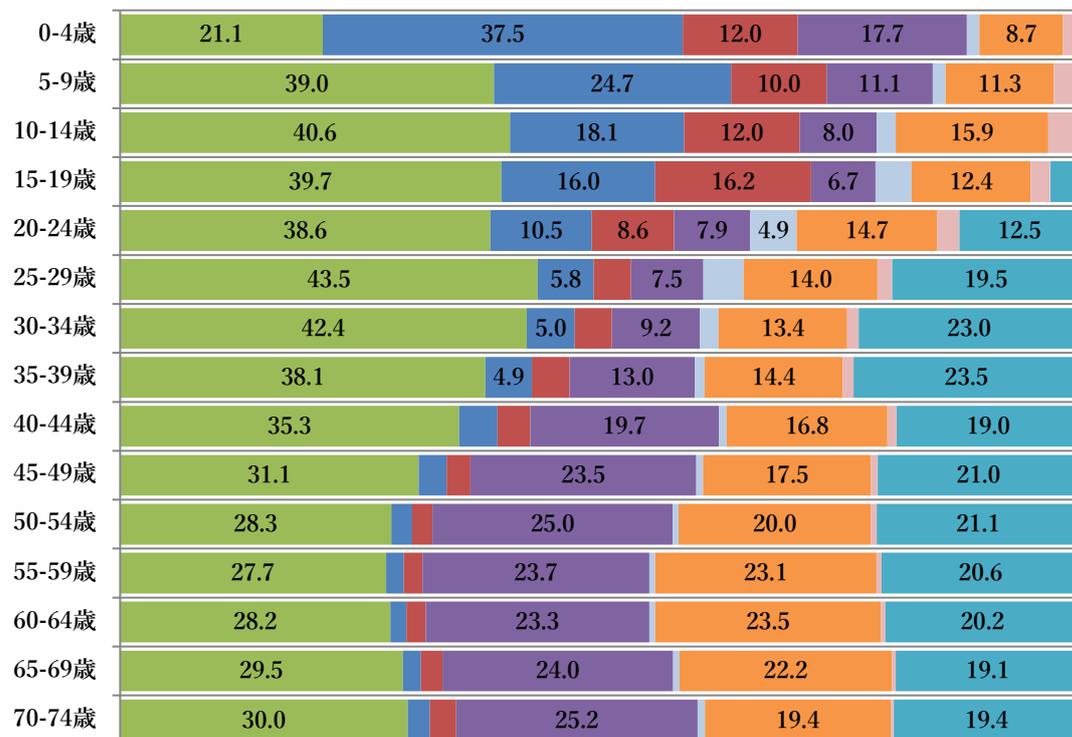
図30 年齢階層別生活習慣関連10疾患医療費構成割合

【医科入院外】

<家族>



[年齢階層15分類]



7. 生活習慣関連 10 疾患別にみた 1 人当たり医療費及び医療費 3 要素

(1) 医科入院

- 「医科入院」の生活習慣関連 10 疾患について、1 人当たり医療費をみると、「本人」では、①脳血管障害：976 円が最も高く、②虚血性心疾患：943 円、③糖尿病：336 円の順となっている。
- 「家族」では、①脳血管障害：531 円が最も高く、次いで、②人工透析：184 円、③糖尿病：169 円の順となっている。

図31 生活習慣関連10疾患別1人当たり医療費

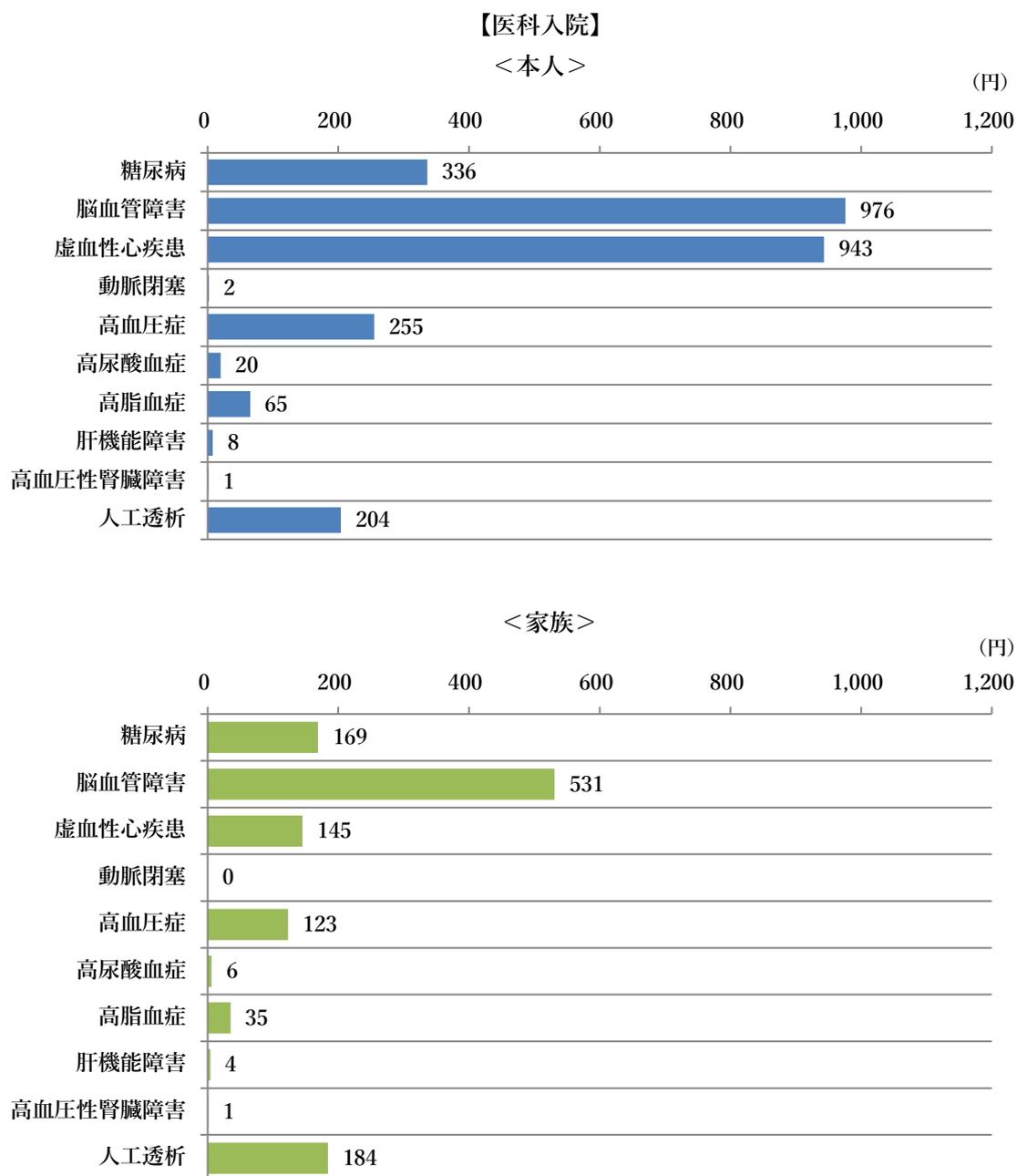


図 32 生活習慣関連 10 疾患別医療費 3 要素

【医科入院】

< 本人 >

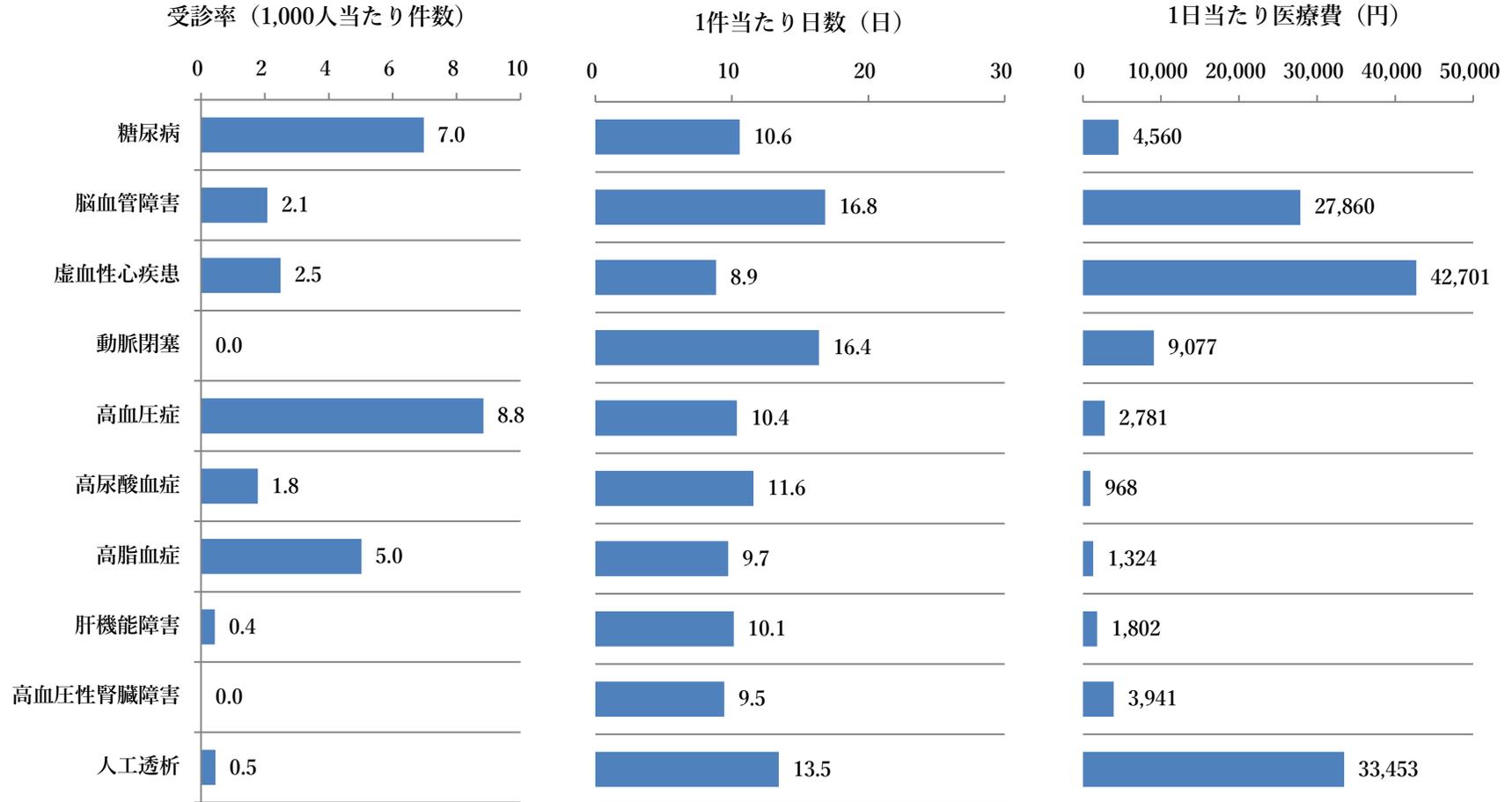
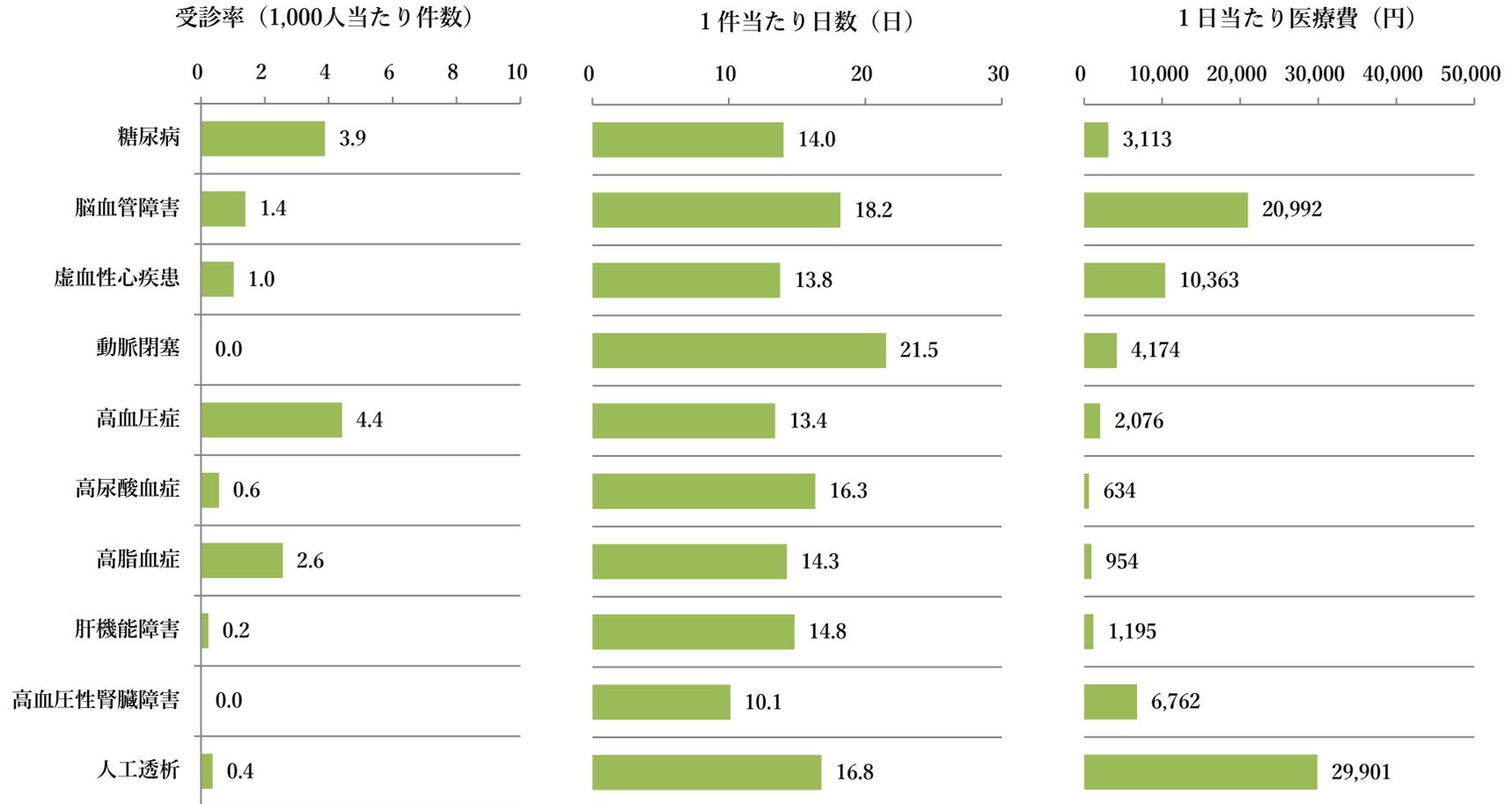


図 33 生活習慣関連 10 疾患別医療費 3 要素

【医科入院】

<家族>



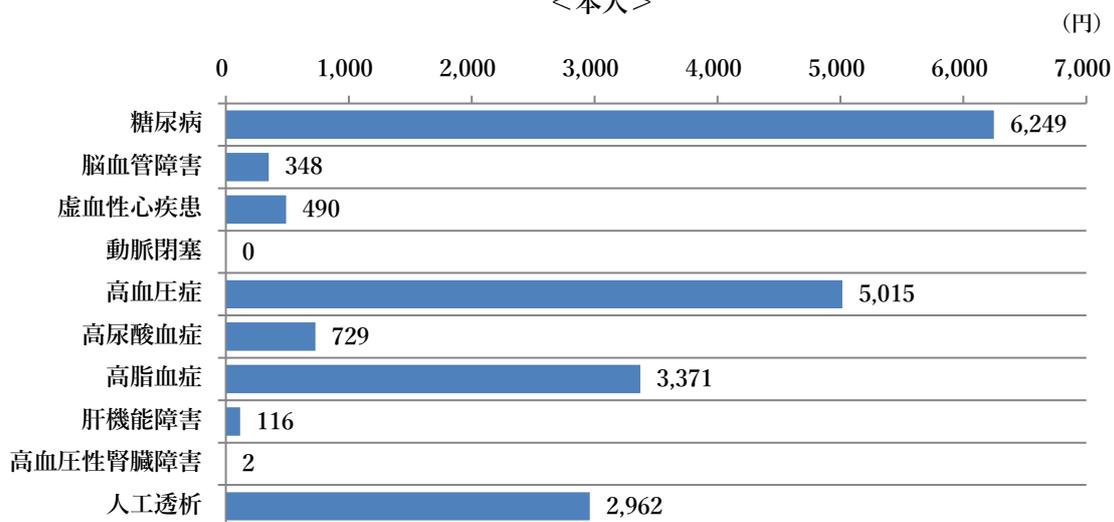
(2) 医科入院外

- 「医科入院外」の生活習慣関連10疾患について、1人当たり医療費をみると、「本人」では、①糖尿病：6,249円が最も高く、次いで、②高血圧症：5,015円、③高脂血症：3,371円の順となっている。
- 「家族」では、①糖尿病：2,169円、②高血圧症：1,674円、③高脂血症：1,514円の順となっている。

図34 生活習慣関連10疾患別1人当たり医療費

【医科入院外】

<本人>



<家族>

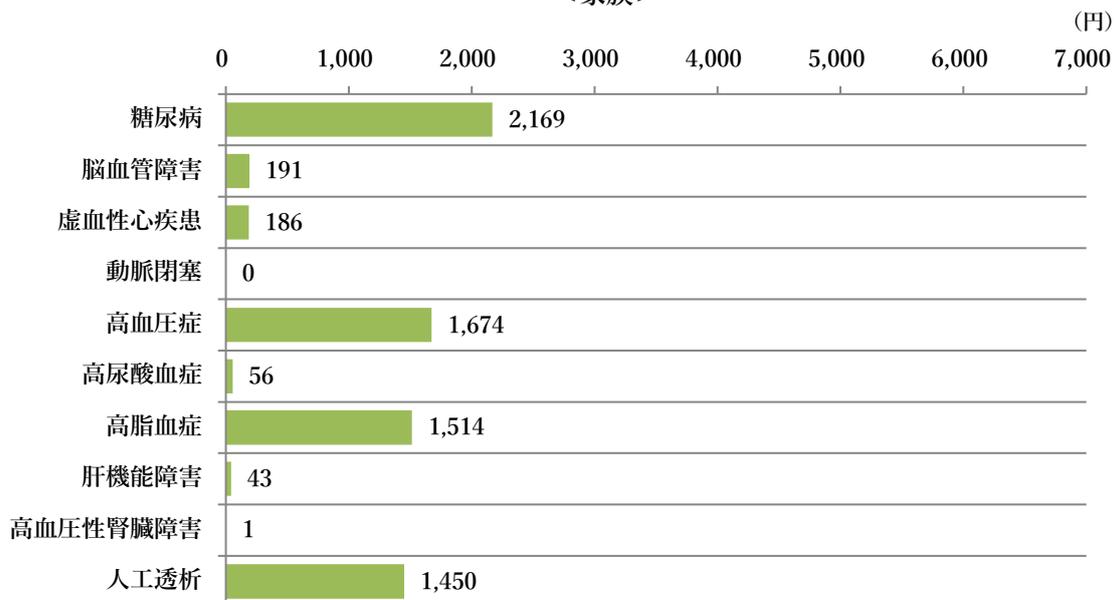


図 35 生活習慣関連 10 疾患別医療費 3 要素

【医科入院外】

<本人>

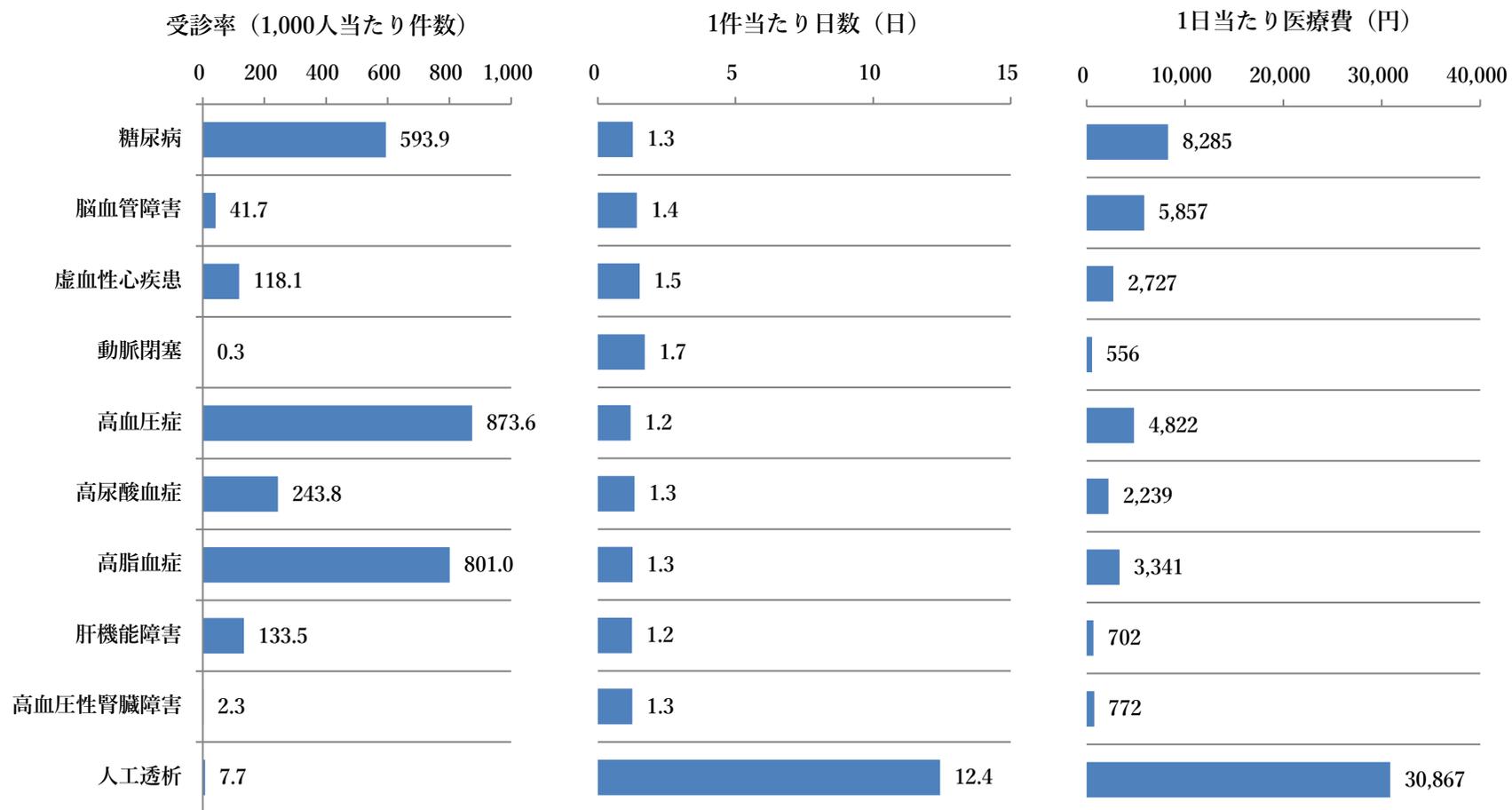
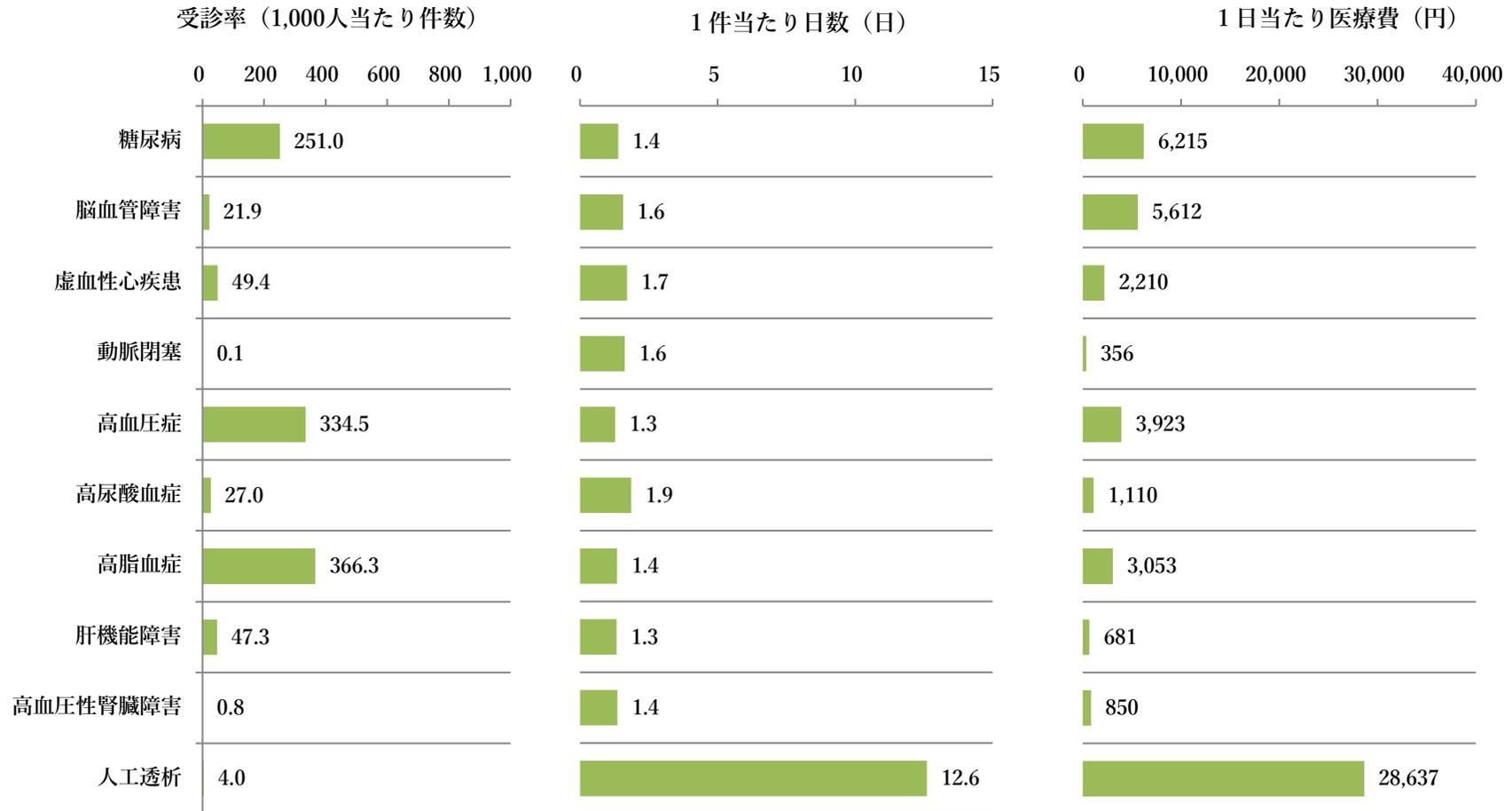


図 36 生活習慣関連 10 疾患別医療費 3 要素

【医科入院外】

<家族>



8. 年齢階層別にみた生活習慣関連10疾患別1人当たり医療費

(1) 医科入院

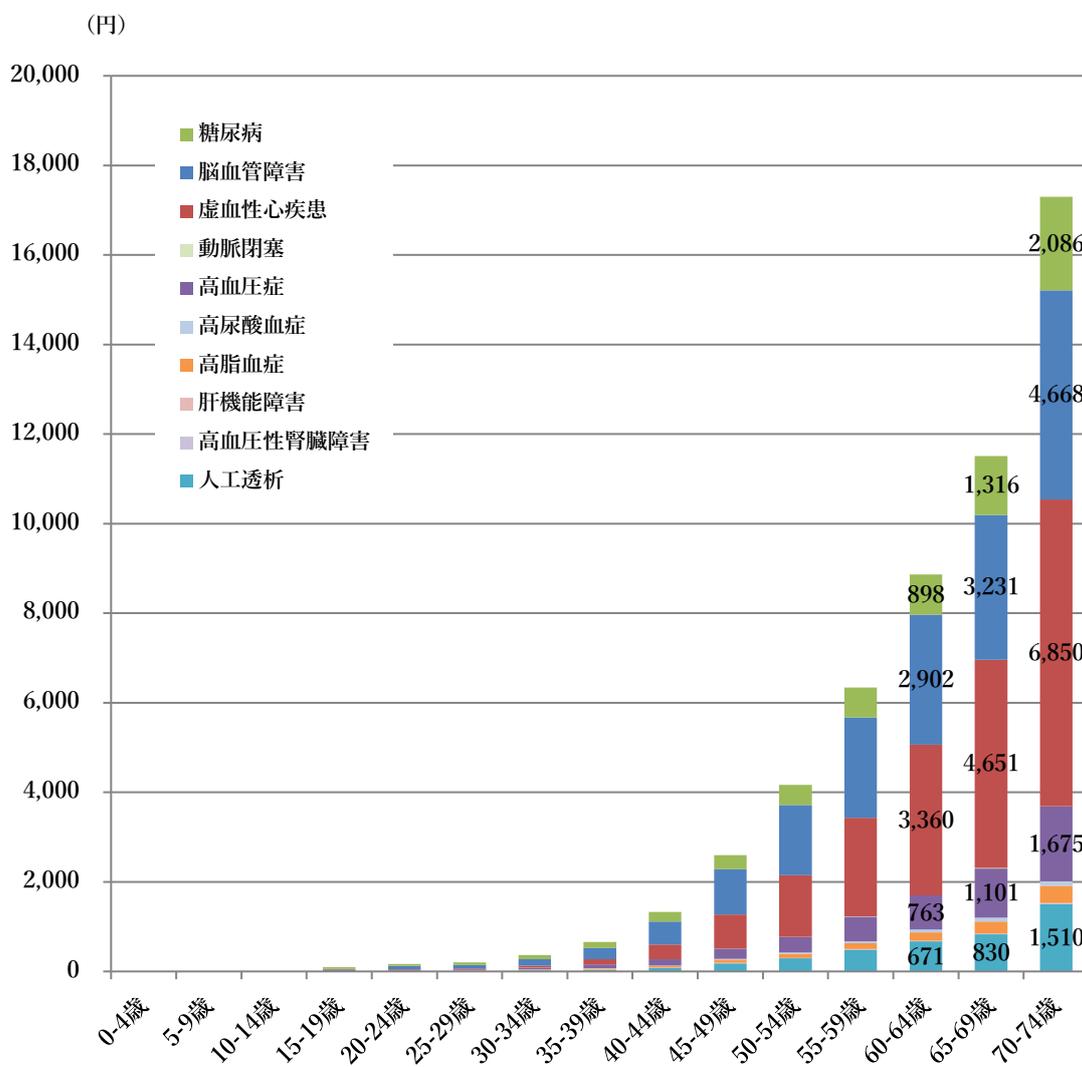
①「本人」

- 「医科入院」の生活習慣関連疾患について、「本人」の年齢階層別1人当たり医療費をみると、年齢階層が上がるにつれて高くなっており、70-74歳が最も高い。
- 1人当たり医療費の最も高い70-74歳について、その内訳をみると、①虚血性心疾患：6,850円が最も高く、次いで、②脳血管障害：4,668円、③糖尿病：2,086円の順となっている。

図37 年齢階層別生活習慣関連10疾患別1人当たり医療費

【医科入院】

<本人>



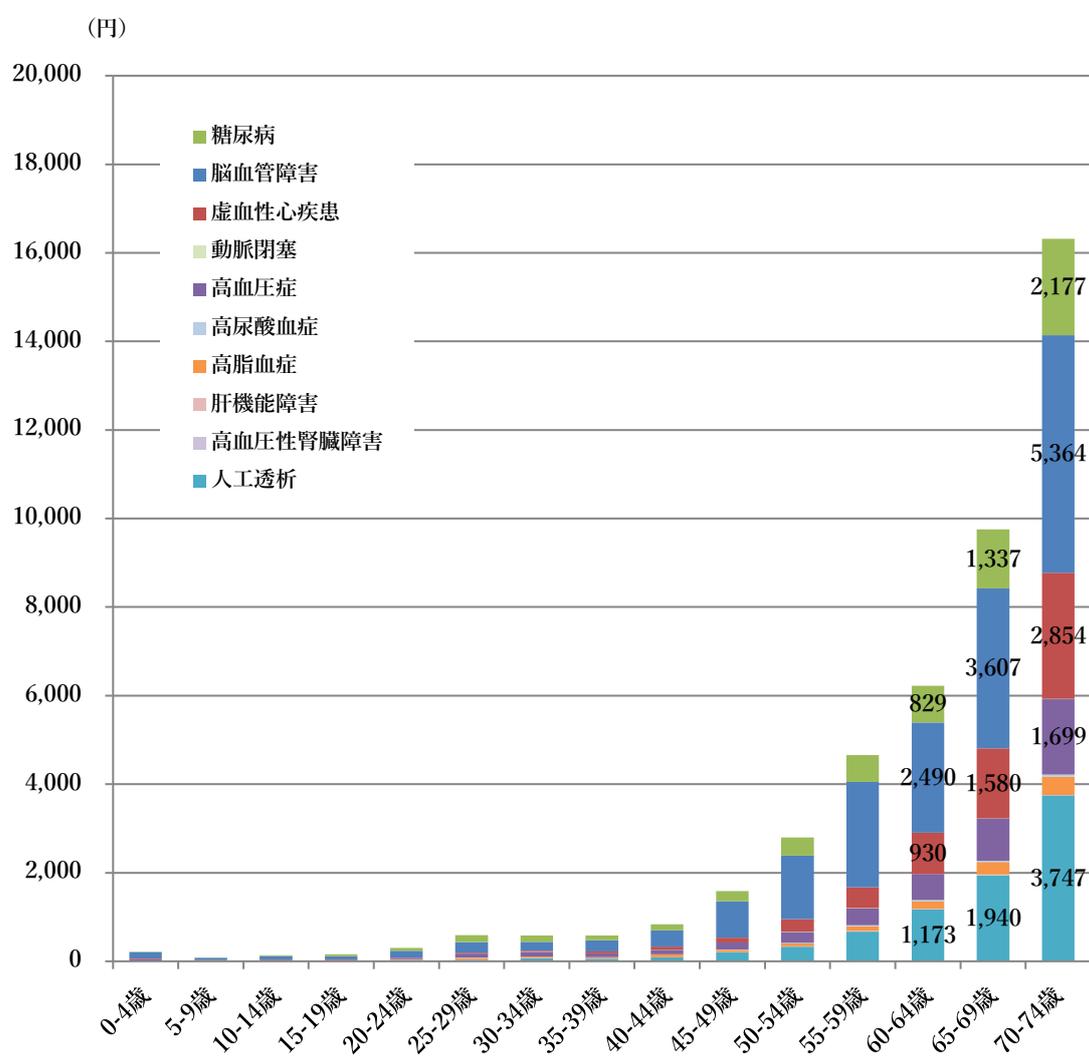
②「家族」

- 「医科入院」の生活習慣関連10疾患について、「本人」の年齢階層別1人当たり医療費をみると、年齢階層が上がるにつれて高くなっており、70-74歳が最も高い。
- 1人当たり医療費の最も高い70-74歳について、その内訳をみると、①脳血管障害：5,364円が最も高く、次いで、②人工透析：3,747円、③虚血性心疾患：2,854円の順となっている。

図38 年齢階層別生活習慣関連10疾患別1人当たり医療費

【医科入院】

<家族>



(2) 医科入院外

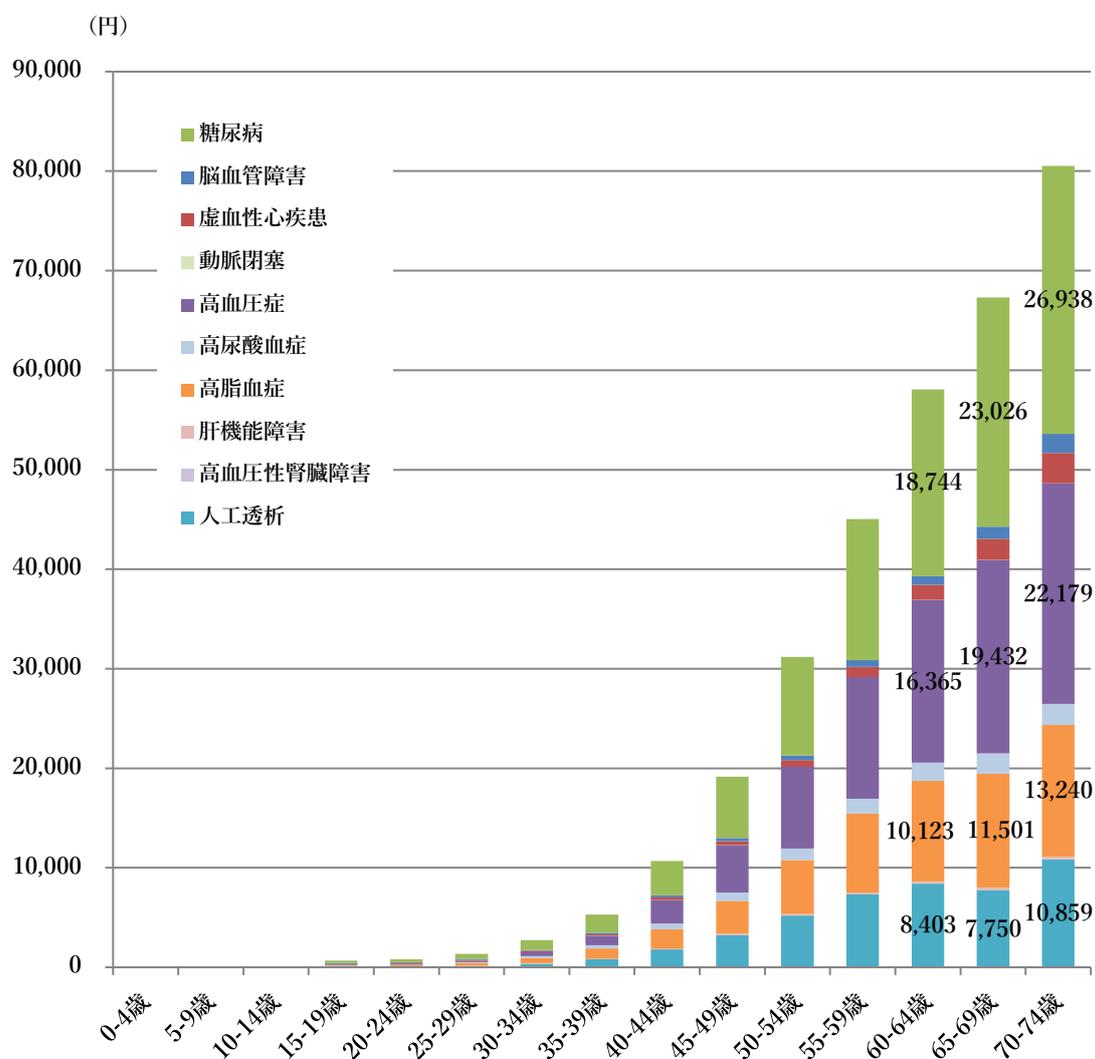
①「本人」

- 「医科入院外」の生活習慣関連10疾患について、「本人」の年齢階層別1人当たり医療費をみると、年齢階層が上がるにつれて高くなっており、70-74歳が最も高い。
- 1人当たり医療費の最も高い70-74歳について、その内訳をみると、①糖尿病：2万6,938円が最も高く、次いで、②高血圧症：2万2,179円、③高脂血症：1万3,240円の順となっている。

図39 年齢階層別生活習慣関連10疾患別1人当たり医療費

【医科入院外】

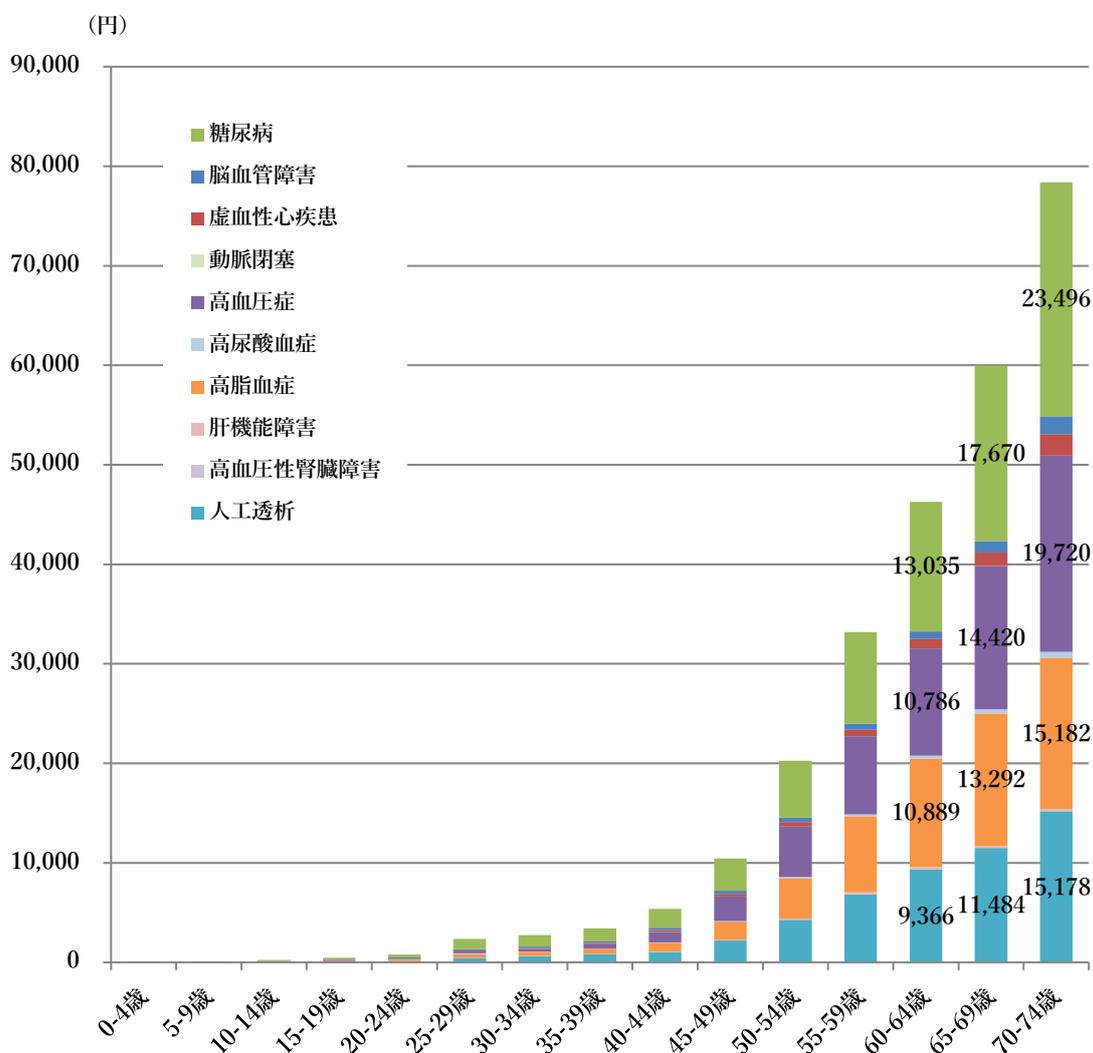
<本人>



②「家族」

- 「医科入院外」の生活習慣関連10疾患について、「家族」の年齢階層別1人当たり医療費をみると、年齢階層が上がるにつれて高くなっており、70-74歳が最も高い。
- 1人当たり医療費の最も高い70-74歳について、その内訳をみると、①糖尿病：2万3,496円が最も高く、次いで、②高血圧症：1万9,720円、③高脂血症：1万5,182円の順となっている。

図40 年齢階層別生活習慣関連10疾患別1人当たり医療費
【医科入院外】
<家族>

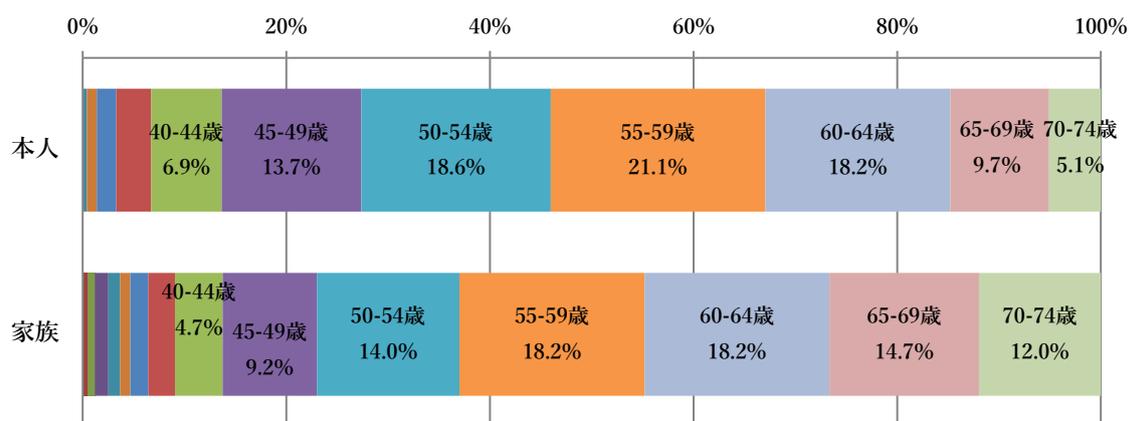


9. 生活習慣関連 10 疾患別にみた年齢階層別医療費構成割合⁹

(1) 糖尿病

- 年齢階層別に「糖尿病」の医療費割合をみると、「本人」では、①55-59歳：21.1%が最も高く、次いで、②50-54歳：18.6%、③60-64歳：18.2%となっている。
- 「家族」では、①55-59歳及び60-64歳：18.2%が最も高く、次いで、②65-69歳：14.7%、③50-54歳：14.0%となっている。

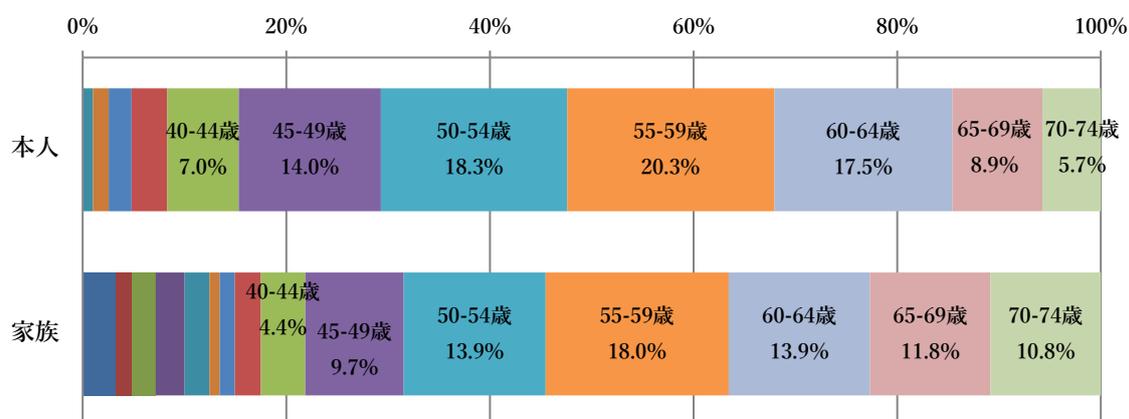
図41 糖尿病



(2) 脳血管障害

- 年齢階層別に「脳血管障害」の医療費割合をみると、「本人」では、①55-59歳：20.3%が最も高く、次いで、②50-54歳：18.3%、③60-64歳：17.5%となっている。
- 「家族」では、①55-59歳：18.0%が最も高く、次いで、②50-54歳及び60-64歳：13.9%、③65-69歳：11.8%となっている。

図42 脳血管障害

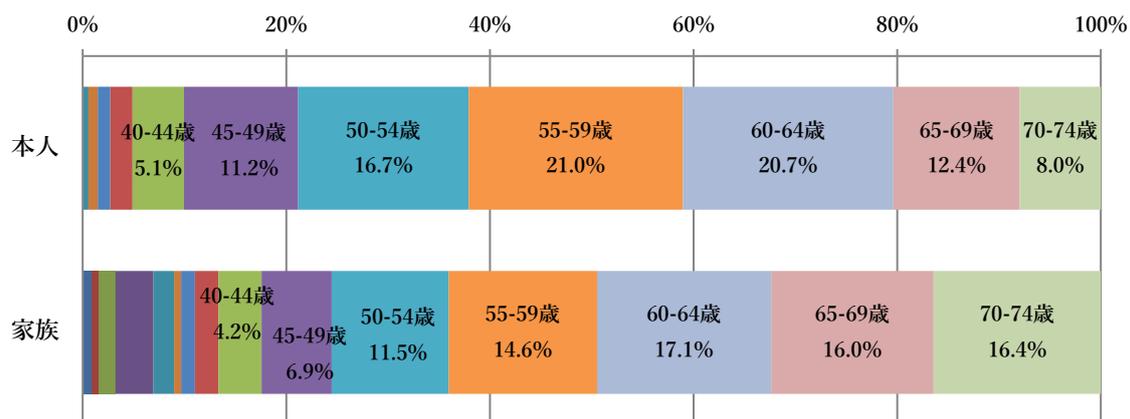


⁹ 医療費構成割合は、当該疾病の医療費(医科+調剤)を100%とした場合の各年齢階層に占める医療費の割合である(以下、同じ)。

(3) 虚血性心疾患

- 年齢階層別に「虚血性心疾患」の医療費割合をみると、「本人」では、①55-59歳：21.0%が最も高く、次いで、②60-64歳：20.7%、③50-54歳：16.7%となっている。
- 「家族」では、①60-64歳：17.1%が最も高く、次いで、②70-74歳：16.4%、③65-69歳：16.0%となっている。

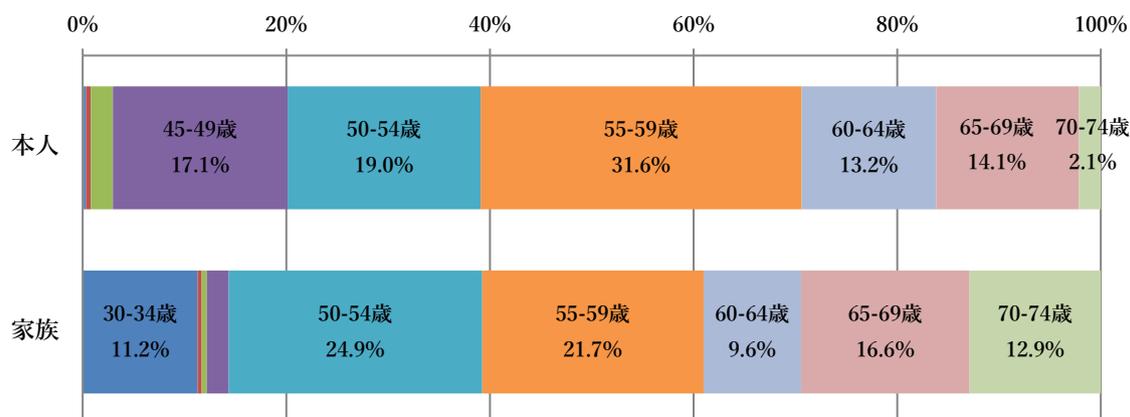
図43 虚血性心疾患



(4) 動脈閉塞

- 年齢階層別に「動脈閉塞」の医療費割合をみると、「本人」では、①55-59歳：31.6%が最も高く、次いで、②50-54歳：19.0%、③45-49歳：17.1%となっている。
- 「家族」では、①50-54歳：24.9%が最も高く、次いで、②55-59歳：21.7%、③65-69歳：16.6%となっている¹⁰。

図44 動脈閉塞

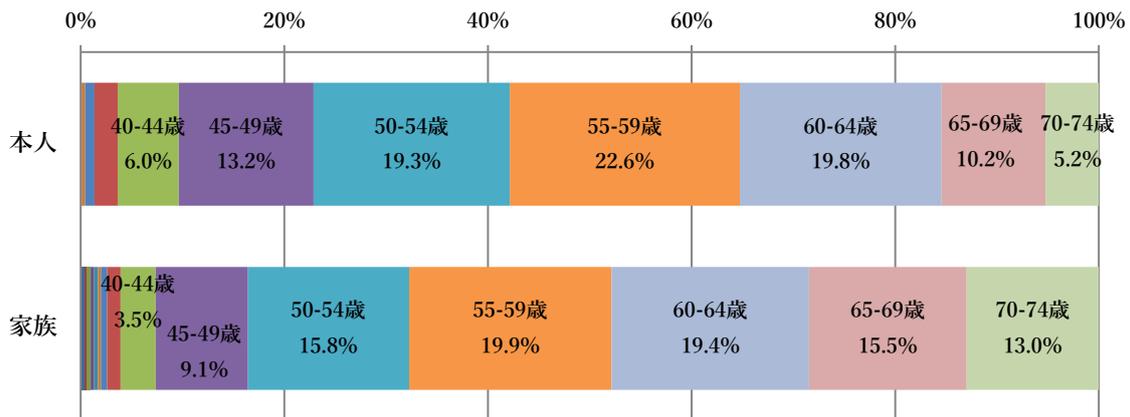


¹⁰ 「動脈閉塞」の「家族」については、30-34歳に高額レセプトが発生している等、一部の年齢階層に偏りがあるため、平成30年度調査と比較して傾向に差異が生じている。

(5) 高血圧症

- 年齢階層別に「高血圧症」の医療費割合をみると、「本人」では、①55-59歳：22.6%が最も高く、次いで、②60-64歳：19.8%、③50-54歳：19.3%となっている。
- 「家族」では、①55-59歳：19.9%が最も高く、次いで、②60-64歳：19.4%、③50-54歳：15.8%となっている。

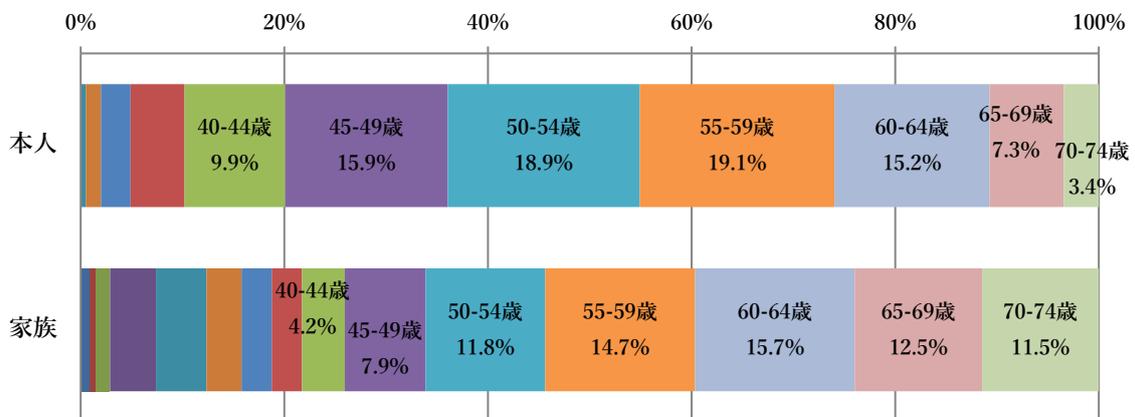
図45 高血圧症



(6) 高尿酸血症

- 年齢階層別に「高尿酸血症」の医療費割合をみると、「本人」では、①55-59歳：19.1%が最も高く、次いで、②50-54歳：18.9%、③45-49歳：15.9%となっている。
- 「家族」では、①60-64歳：15.7%が最も高く、次いで、②55-59歳：14.7%、③65-69歳：12.5%となっている。

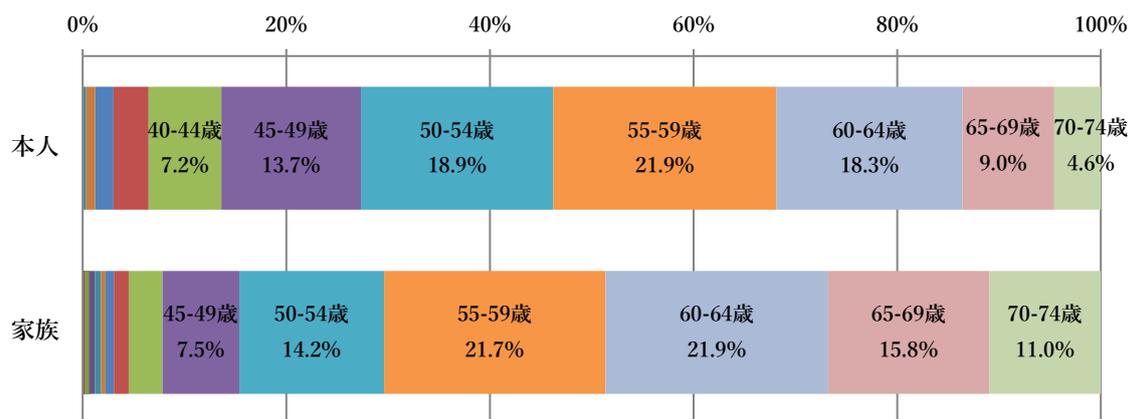
図46 高尿酸血症



(7) 高脂血症

- 年齢階層別に「高脂血症」の医療費割合をみると、「本人」では、①55-59歳：21.9%が最も高く、次いで、②50-54歳：18.9%、③60-64歳：18.3%となっている。
- 「家族」では、①60-64歳：21.9%が最も高く、次いで、②55-59歳：21.7%、③65-69歳：15.8%となっている。

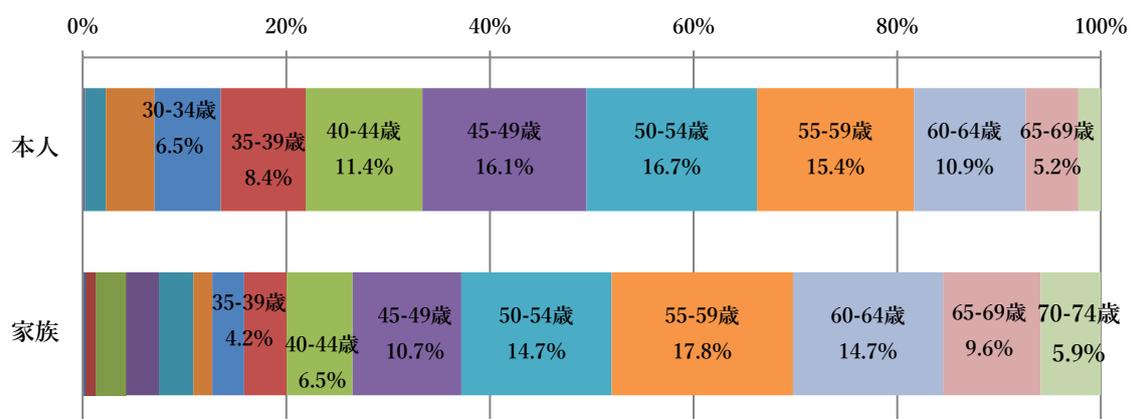
図47 高脂血症



(8) 肝機能障害

- 年齢階層別に「肝機能障害」の医療費割合をみると、「本人」では、①50-54歳：16.7%が最も高く、次いで、②45-49歳：16.1%、③55-59歳：15.4%となっている。
- 「家族」では、①55-59歳：17.8%が最も高く、次いで、②50-54歳及び60-64歳：14.7%、③45-49歳：10.7%となっている。

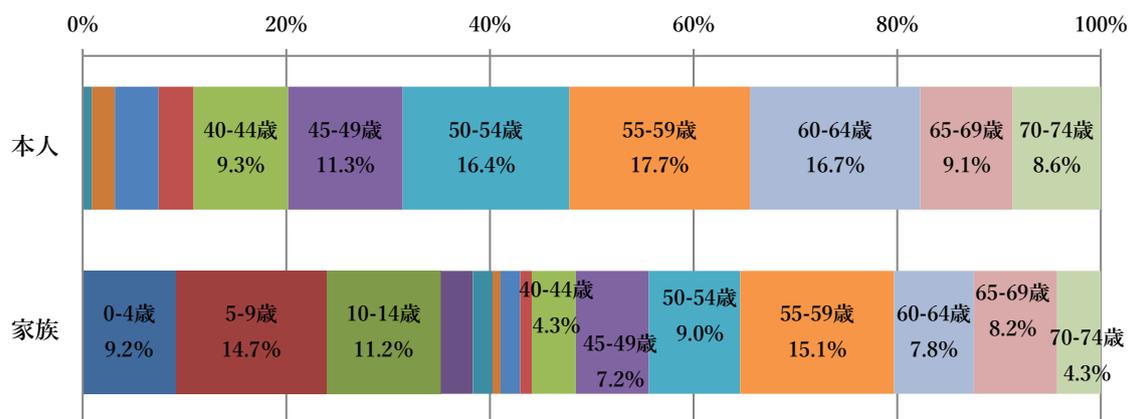
図48 肝機能障害



(9) 高血圧性腎臓障害

- 年齢階層別に「高血圧性腎臓障害」の医療費割合をみると、「本人」では、①55-59歳：17.7%が最も高く、次いで、②60-64歳：16.7%、③50-54歳：16.4%となっている。
- 「家族」では、①55-59歳：15.1%が最も高く、次いで、②5-9歳：14.7%、③10-14歳：11.2%となっている。

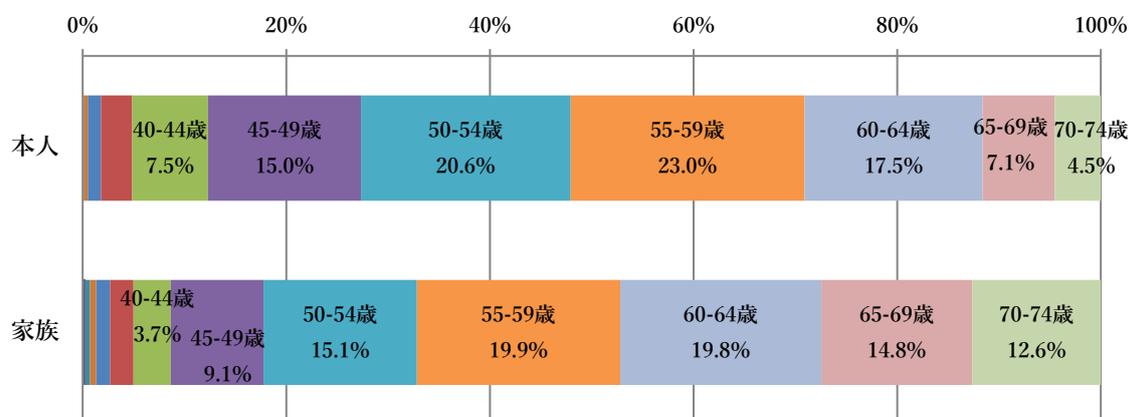
図49 高血圧性腎臓障害



(10) 人工透析

- 年齢階層別に「人工透析」の医療費割合をみると、「本人」では、①55-59歳：23.0%が最も高く、次いで、②50-54歳：20.6%、③60-64歳：17.5%となっている。
- 「家族」では、①55-59歳：19.9%が最も高く、次いで、②60-64歳：19.8%、③50-54歳：15.1%となっている。

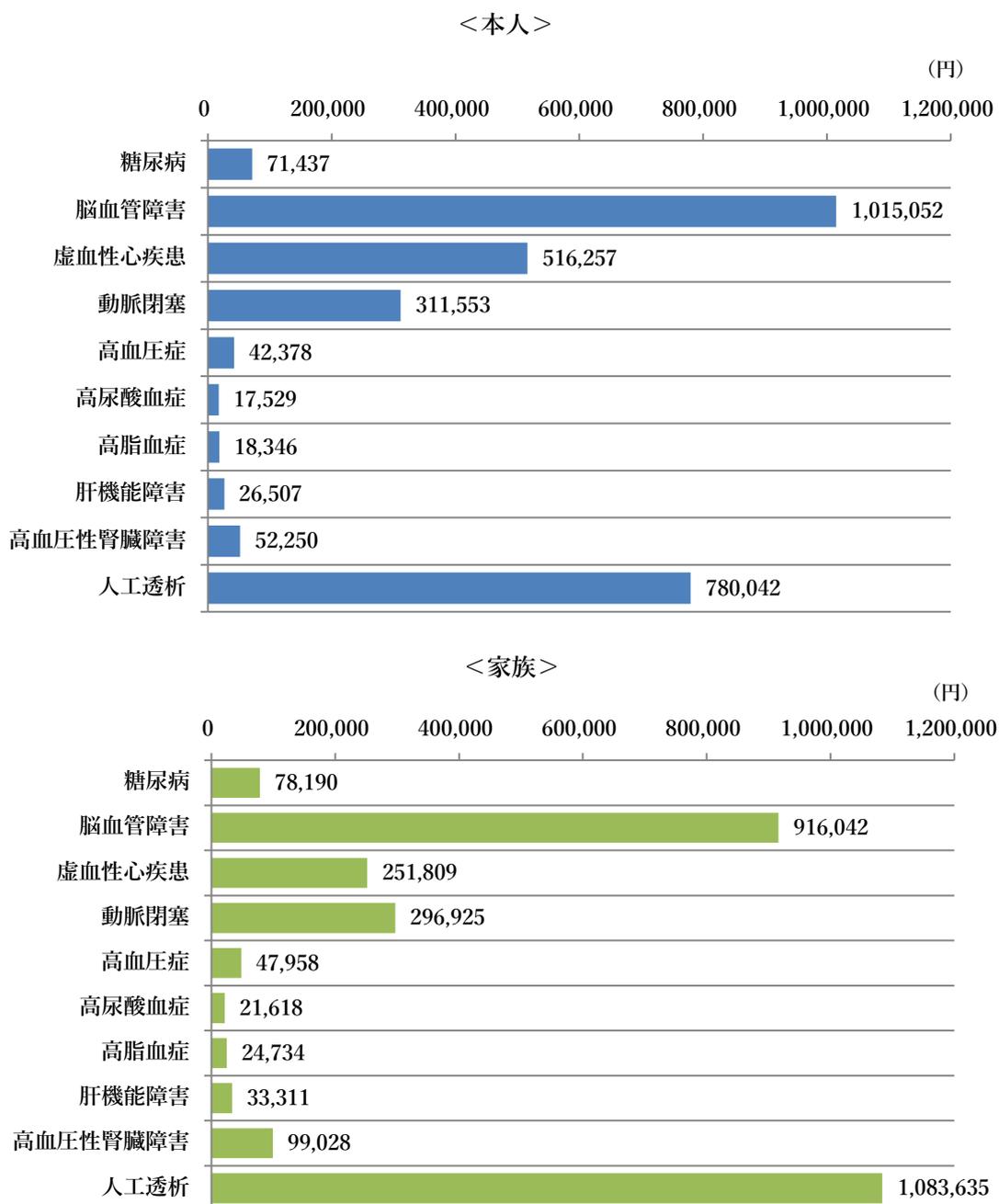
図50 人工透析



10. 生活習慣関連 10 疾患別にみた推計 1 入院当たり医療費

- 生活習慣関連 10 疾患別に推計 1 入院当たり医療費をみると、「本人」では、①脳血管障害：101 万 5,052 円が最も高く、次いで、②人工透析：78 万 42 円、③虚血性心疾患：51 万 6,257 円となっている。
- 「家族」では、①人工透析：108 万 3,635 円が最も高く、次いで、②脳血管障害：91 万 6,042 円、③動脈閉塞：29 万 6,925 円の順となっている。

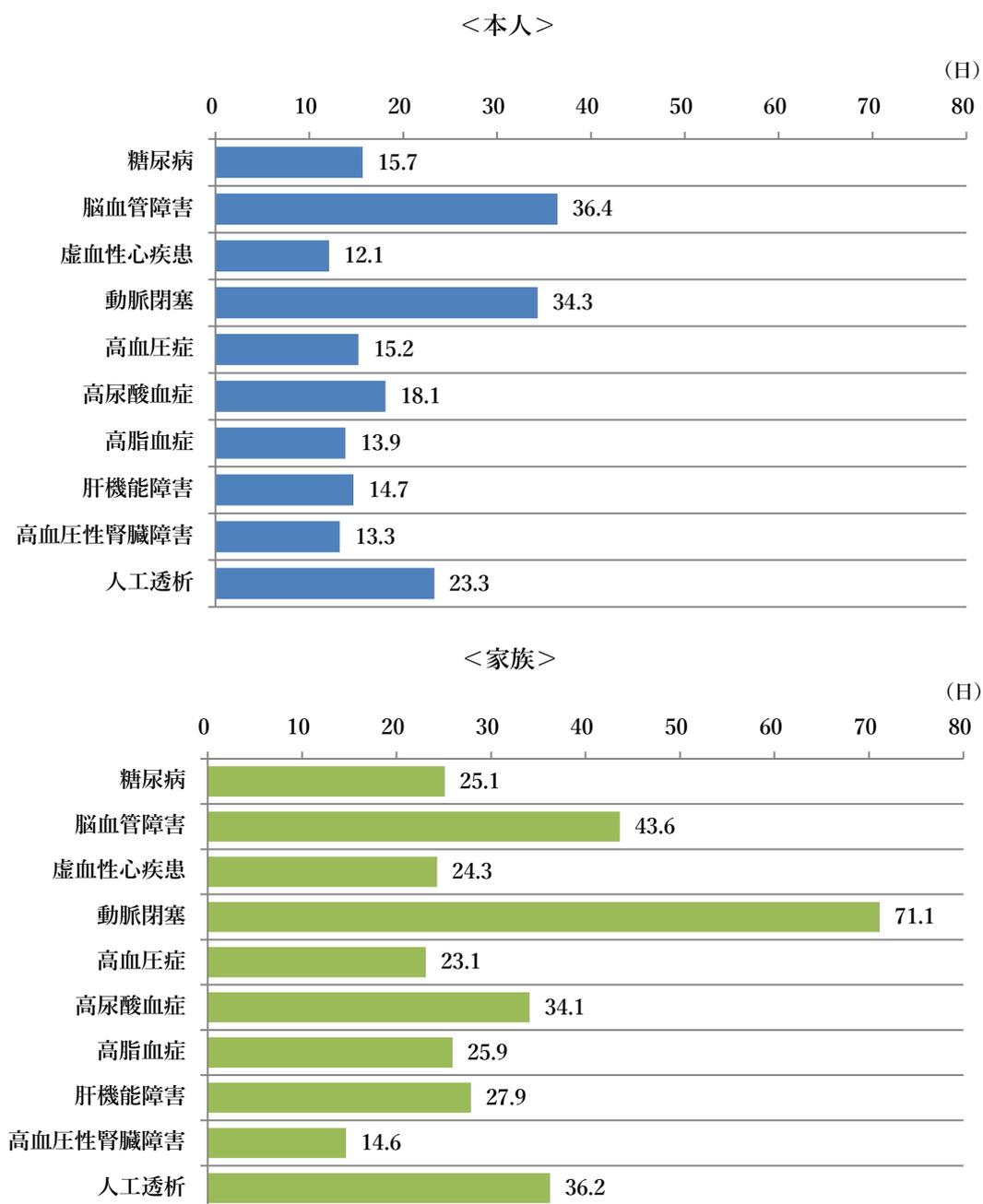
図51 生活習慣関連10疾患別推計1入院当たり医療費



11. 生活習慣関連 10 疾患別にみた推計平均在院日数

- 生活習慣関連 10 疾患別に推計平均在院日数をみると、「本人」では、①脳血管障害：36.4 日が最も長く、次いで、②動脈閉塞：34.3 日、③人工透析：23.3 日となっている。
- 「家族」では、①動脈閉塞：71.1 日が最も長く、次いで、②脳血管障害：43.6 日、③人工透析：36.2 日の順となっている。

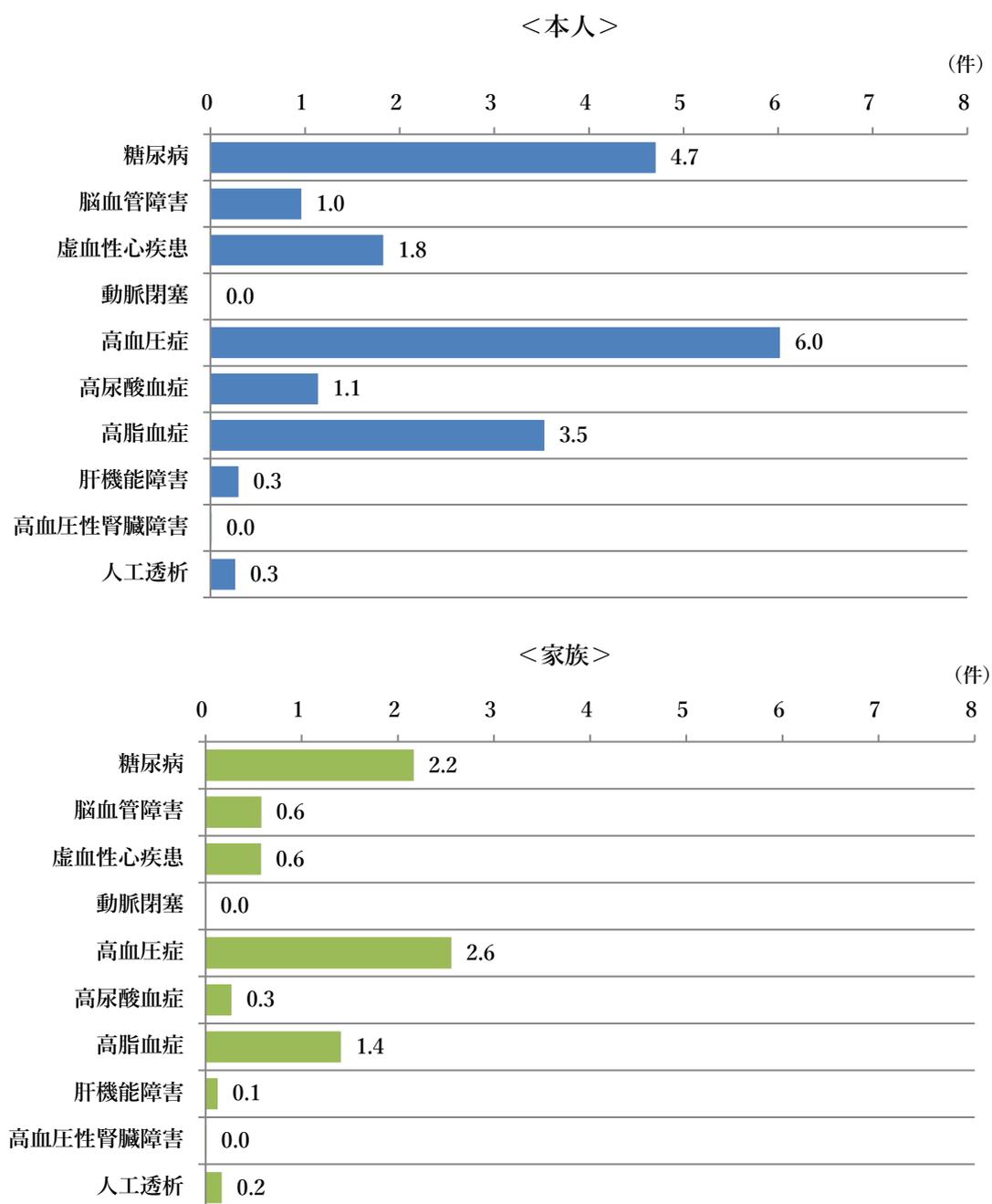
図52 生活習慣関連10疾患別推計平均在院日数



12. 生活習慣関連 10 疾患別にみた 1,000 人当たり推計新規入院件数

- 生活習慣関連 10 疾患別に 1,000 人当たり推計新規入院件数をみると、「本人」では、①高血圧症：6.0 件が最も多く、次いで、②糖尿病：4.7 件、③高脂血症：3.5 件となっている。
- 「家族」では、①高血圧症：2.6 件が最も多く、次いで、②糖尿病：2.2 件、③高脂血症：1.4 件の順となっている。

図53 生活習慣関連10疾患別1,000人当たり推計新規入院件数



留意点及び用語の解説

疾病別医療費の取り扱い

本調査では、1 レセプトに記載された、1 ないし複数の傷病名に対して、各傷病名に結び付く診療行為や薬剤の点数を分配し、同一レセプトの医療費を疾病ごとに振り分けた結果をもとに算出している。また、入院外レセプトには、紐付け可能な調剤レセプトの医療費を含めている。

有病者数（受診者数）

レセプト上に当該傷病名の記載が付いた受診者の数である。

なお、本調査では、レセプト上に複数の傷病名の記載がある場合には、それぞれの傷病名ごとに人数をカウントし、また、1 人の受診者に対して、複数のレセプトがある場合には、傷病名で名寄せして傷病名ごとに1人とカウントしている。

1人当たり医療費

当該年度の1人当たり医療費は、当該年度の医療費を、当該年度の加入者数（各月末の加入者数の和を12で割った平均加入者数）で除したものである。

受診率（1,000人当たり件数）

当該年度の受診率は、当該年度のレセプト件数を、当該年度の平均加入者数（各月末の加入者数の和を12で除したもの）で除し1,000倍したものである。

1件当たり日数

当該年度の1件当たり日数は、当該年度の診療実日数をレセプト件数で除したものである。

1日当たり医療費

当該年度の1日当たり医療費は、当該年度の医療費を診療実日数で除したものである。

推計1入院当たり医療費

入院患者1人にかかる、入院してから退院までの医療費の推計値である。

推計平均在院日数

退院日を含む平均在院日数の推計値である。

1,000人当たり推計新規入院件数

当該年度の4月～3月までの各月に入院した患者数の合計（推計値）である。